

60181

教科書文庫

56
410
34-1949
01304 49831



Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

© Kodak, 2007 TM: Kodak

inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

広島大学図書
0130449831

文 部 省 検 定 済 教 科 書
財 団 法 人 日 本 新 教 育 研 究 会 編 修
教 育 學 部 資 料 室

1	1
学 図	小 算 3 0 4

三年生の算数

下



学校図書株式会社発行

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

中央図書館

Copyright 1949, by
The Nihon Shinkyōku Kenkyukai

All rights reserved

The text of this publication or any part thereof
may not be reproduced in any manner whatsoever
without permission in writing from the authors

この教科書を用いられる先生方へ

- この教科書の編修方針については、別冊「教師と父母のための指導書」を参照されたい。したがって、ここには、直接指導上の参考事項のみを掲げることとする。
- 教材配当は、大体、第一学期「上巻 1. おさらい, 2. 1000 までのやさしいよせざん・ひきざん, 3. 234 のかけざん」の3課, 第二学期「上巻 4・円と直角, 5. 567 のかけざん, 下巻 6. はかりかた, 7. 89 のかけざん」の4課, 第三学期「8. 1000 までのむずかしいよせざん・ひきざん, 9. ぜんたいのたしかめ」の2課とした。
- 文字・文章は、つとめて平易にし、絵や図を豊富にしたので、指導にあたっては、先ず児童に読ませて、学習の目標をしっかりとつかませるように願いたい。
- しかし、紙面の制限から、児童にとって、記述の不十分な所もあるから、児童の積極的な質問が生ずるように導かれたい。
- 観察・調査・測定・実験・製作などは、必ず実践するように導いていただきたい。それを怠っては、数・量・形についての基礎観念が築かれず、また生活の算数指導にもなりえないことになる。
- 各単元の終りに、「まとめ」の項を設けた。ここでは、その単元で学習した事項を、整理総括させて、学習内容の理解を的確にするとともに、学習方法を反省させて、よりよい学習態度の建設に努めていただきたい。
- ☆印をつけた問題は、余力ある児童のためのものである。もちろん、十分ではないから、実際指導においては、適当に補充していただきたい。
- テストは、できるだけ多く掲げたつもりである。テストの答を巻末につけておいたから、児童の学習反省・自己診断の資料として、活用するように導かれたい。
- 「これまでのれんしゅう」の単元を設けて、既習材料の反復練習ができるようにした。しかし、この材料は、極めて不十分であるから、追加していただきたい。
- 巻末に内容の索引をつけた。十分御活用願いたい。

広島大学図書

0130449831



寄 贈

昭和 24 年 10 月 10 日 文部省検定済小学校算数科用

教科書文庫

6

410

34-1949

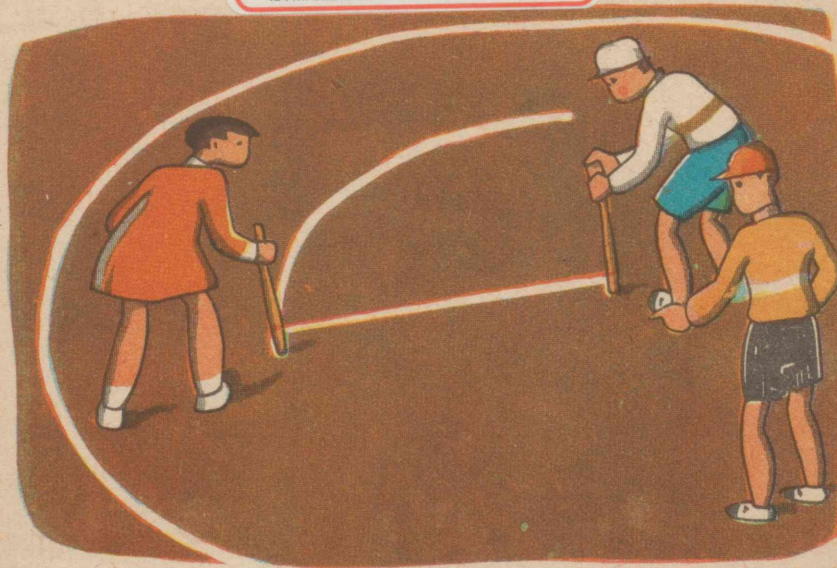
0130449831

三年生の算数

下

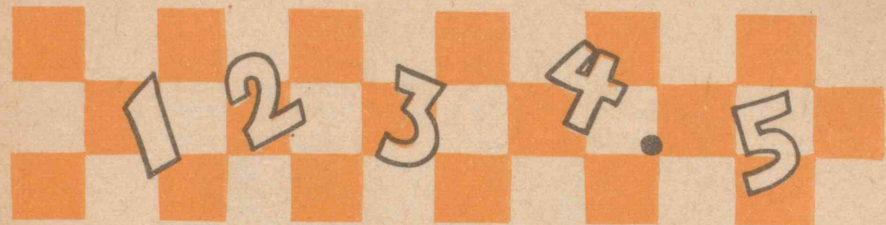
広島大学図書

0130449831



学校図書株式会社

広島大学
教育学部図書

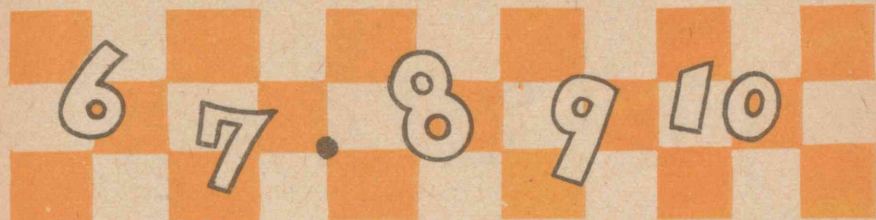
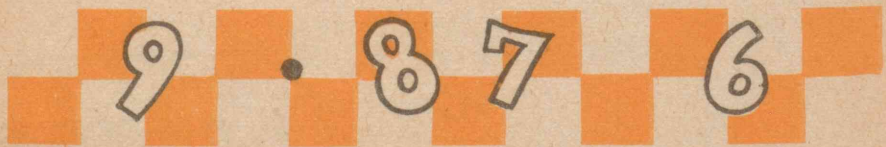


6. はかりかた

- 20. 秋のえんそく 1-15
- 21. ます作り 16-25
- 22. いもほり 26-38
- 23. これまでのれんしゅう 39-42

7. 八・九のかけざん

- 24. まめざいく 43-50
- 25. はいきゅう 51-57
- 26. 日よう日 58-64
- 27. これまでのれんしゅう 65-67



8. 1000までのむずかしい

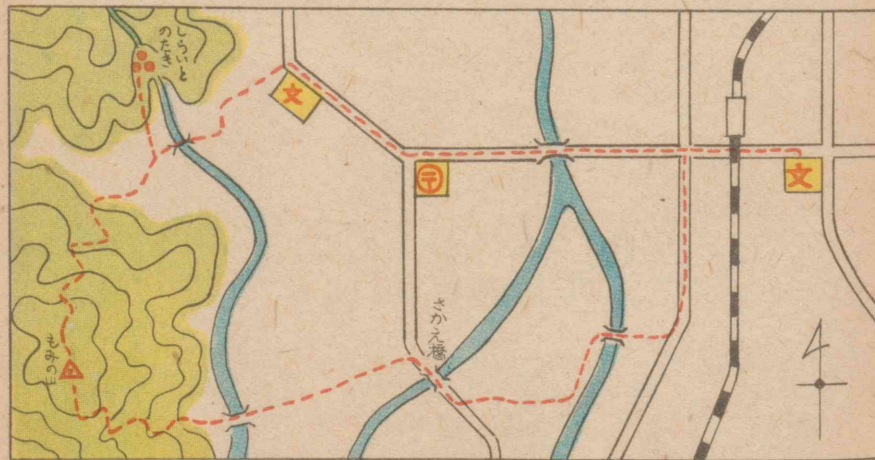
よせざん・ひきざん

- 28. お正月 68-80
- 29. ゆきなげ 81-88
- 30. これまでのれんしゅう 89-92

9. ぜんたいのたしかめ

- 31. おとうさんのりょこう 93-99
- 32. 学げいかい 100-108
- 33. これまでのれんしゅう 109-113
- テストの答^{こた} 114-115
- さくいん 116
- かけざん九九の表^{ひょう} 表紙3





20 秋のえんそく

けいかく

ふみ子さんの学校の三年生は、ものみ山へえんそくにいくことになりました。

あんない^ず図は、先生がかいてくださいましたので、これをもとにして、けいかくをたてることになりました。

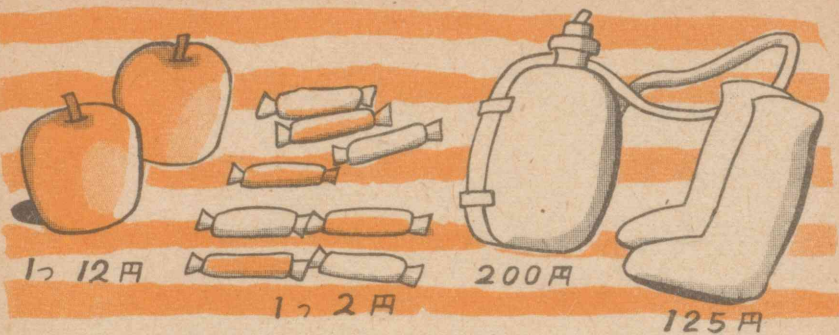
時間^{じかん}のよていは、右の表^{ひょう}のようです。

学校を9時にでかけることにすると、ものみ山につくのは何時何分^{なん びん}になりますか。

学校にかえりつくのは、何時何分になるでしょう。とちゅうの時こくや、ぜんたいの時間もしらべてみましょう。

となり村の 学校まで	60分	おひる やすみ	60
しらいとの たきまで	30	さかえばし まで	60
やすみ	30	やすみ	20
ものみ山 まで	40	学校まで	80

1時間 = 60分



かいもの

ふみ子さんは、おかあさんといっしょに、えんそくにいるものをかいにいきました。

水とうや、くつ下のほかに、りんごや あめも かっていただきました。

うちから おみせのあるところまで 400m ぐらいです。おみせは かたまっていて 50m ぐらいあるいて みんな かうことができました。

うちを出たのは、ごご3時5分でした。

かえってきたのは、ちょうど 4時でした。

うちへかえると すぐ、おかあさんと いっしょに、きょうのかいものを、かいものちょうにつけました。

おかあさんは、うちを出るとき 400円もっていかれたそうです。おつりをしらべてみて、

まちがないことが わかりました。

ふみ子さんは、きょうのかいもので、どんなもんだいができるか、かんがえています。

わたくしたちも かんがえてみましょう。

えんそくのあさ

えんそくの日、くも一つない 秋ばれになりました。みんなうれしそうに、にこにこがおで学校にあつまりました。まさおさんのくみは 一くみで、二くみは ふみ子さんのくみです。

一くみでは、6人ずつのはんをつくって いくことにしました。八はんまでできました。

二くみでは、7人ずつのはんを作りました。ちょうど 7はんできました。

一くみは 何人でしょう。

二くみは 何人でしょう。



三年生ぜんたいでは、はんがいくつあって何人でしょう。

しらいとのたき

となり村の学校のわきから、だらだらざかの山みちになりました。まもなくたきがみえはじめました。

しらいとのたきについて、30分やすむことになりました。

たきのまえに、つりばしがかかっています。先生におねがいして、一ばんずつ、つりばしをわたってもよいことになりました。



83ぼありました。学校のろうかの長さより13ぼも長いことがわかって、おどろきました。

まさおさんは、10ぼあるいて6mいきます。つりばしの長さは、およそ何メートルあったといえはよいでしょう。

ろうかやはしなどの長さをだいたいはかるときには、あるいて何ぼといっはかります。このはかりかたを、「ほそく」といいます。

じぶんが10ぼいくと、何メートルになるか、めいめいでしらべておくとべんりです。

ふみ子さんは、つりばしの高さはかってみたいとおもって、先生にそうだんしました。

先生は、長いひもをよういして、いっしょに、はかってください



ました。小石をおもりにつけて、下までつりさげました。つなにしろしをつけて、りょう手でたぐってみますと、16ひろ ありました。

ふみ子さんは、まえに、このようにして、学校の二かいのまどの高さをはかったことがあります。そのときは 5ひろでした。

つりばしの高さは、学校の二かいの高さのおよそ 何ばいあるでしょうか。

海や川のふかさとか、ひもの長さなどをはかるときに、りょう手をひろげた長さではかることができます。ひとひろ、ふたひろとってはかります。

ふみ子さんの1ひろは、およそ 1mあります。つりばしの高さは、何メートルぐらいあるといたら よいでしょう。

学校の二かいのまどの高さは、何メートルぐらいあるでしょう。

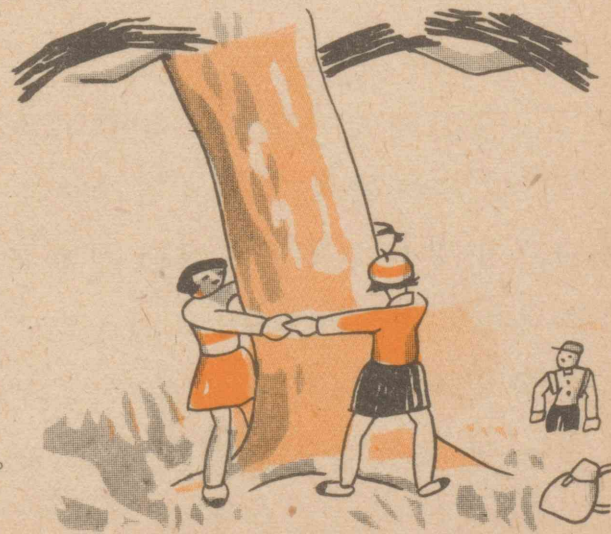
ものみ山

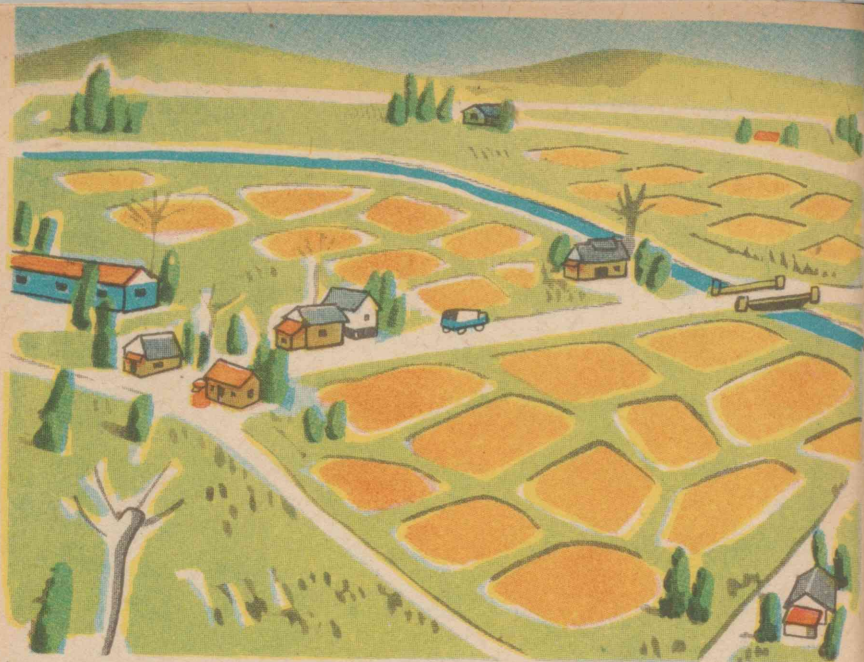
きゅうなさか道を、のぼっていきました。道は、まがりくねっています。まさおさんたちは、めんどうなので、道のとおりにあるかないで、まっすぐのぼりはじめましたが、とちゅうでつかれてしまいました。道がまがりくねっているわけがわかりました。

ようやく、山の上にのぼりつきました。そこは、きれいな、しばくさかはえていて、大きなまつの木が、五、六本はえています。

ふみ子さんたちは、手をつないで、木のまわりをはかってみました。3人でちょうど一まわりになりました。

まつの木のまわりの長さは、何メートルぐらいでしょう。





みはらし

「先生、わたくしたちの学校がみえます。」

だれかが、大ごえでよんでいます。みんなそちらへいって見ました。

村や町のけしきが目の下からひらけて、とてもきれいなながめです。あきらさんたちのゆびさすほうをみると、わたくしたちの学校がずいぶん小さくみえます。となり村の学校は、すぐ目の下に、大きくみえます。

「みんな、あんない図を出してごらん。」

と、先生がおっしゃいました。

みんな、あんない図をもって先生のまわり

にあつまりました。

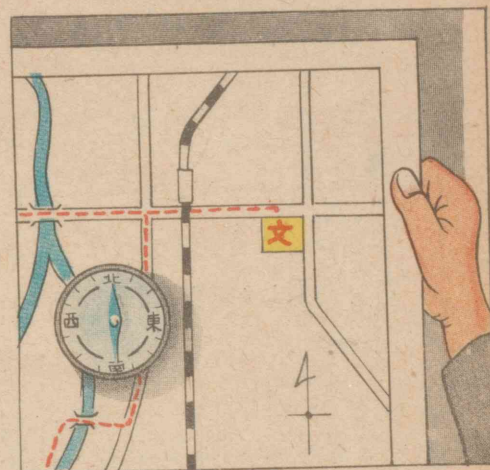
先生は、ポケットから「じしゃく」をお出しになって、地図の上におき、

「地図とじっさいのけしきをくらべてみ

るときには、まず「じしゃく」で地図のむきをきめるのです。地図のやじるしのむきが北です。「じしゃく」の北はこちらですから、その地図をあわせてごらんください。」

と、おっしゃって、かた手をあげてくださいました。それにあわせて地図をおいてみると、みはらしたけしきとよくあいました。じぶんたちの学校は、だいたい東にあたるほうがくでした。

先生は、いままであるいてきた道や、これからとおるところなどについて、くわしくせつめいしてくださいました。



地図のみかたがよくわかってきました。
 地図のべんりなこともよくわかりました。

「じしゃく」は、いつでも北と南をさすので、山のぼりのときや、ふねで海をわたるときなどに、正しいほうがくを知るのにつかわれます。

すいとう



まとめ

ここでは、つぎのことをなりました。

- (1) 1時間 = 60分 をつかって、何時間もたったのちの時こくをみつけること。
- (2) かいものをしたときなどに、じぶんでいろいろなもんだいを作ること。
- (3) およその長さをはかるとき、「ほそく」をしたり、いくひろとってはかること。
- (4) 木などのふとさを、まわりの長さではかること。
- (5) 「じしゃく」は、いつでも北と南をさすので、正しいほうがくを知るのにべんりであること。

れんしゅう (20)

- (1) 10mを何ほであるくかめいめでしらべなさい。何かいもやって、たしかめなさい。
- (2) きょうしつのだてやよこの長さを、ほそくではかってごらんなさい。

(3) 50mを何ぼであるかほそくしてみましよう。何かいもやってたしかめなさい。

(4) うんどう場のたてやよこの長さを、ほそくしてみましよう。

何ぼありましたか。

およそ何メートルといえよいでしょう。

☆(5) じぶんの一ひろは何センチメートルあるか、めいめいでしらべてみましよう。ちょうど1mになるような、りょう手のひろげかたをくふうしておぼえましよう。

何かいもやってたしかめなさい。

(6) きょうしつのはたてやよこの長さを、上のしかたではかかってごらんなさい。

☆(7) 二かいのまどの高さ、いどのふかさなどを、いくひろあるかひもではかってみましよう。それぞれ、何メートルぐらいといえよいでしょう。

(8) じしゃくをつかって、きょうしつで正しいほうがくをしらべなさい。やじるしを紙

に書き、天じょうにはりつけておきましよう。

(9) まちがえないように、こたえなさい。

$$2 \times 6 \quad 5 \times 7 \quad 3 \times 6 \quad 2 \times 7$$

$$4 \times 7 \quad 3 \times 5 \quad 6 \times 2 \quad 4 \times 6$$

$$5 \times 6 \quad 7 \times 5 \quad 4 \times 4 \quad 7 \times 4$$

$$6 \times 4 \quad 3 \times 7 \quad 7 \times 6 \quad 3 \times 4$$

$$7 \times 7 \quad 6 \times 6 \quad 5 \times 4 \quad 6 \times 7$$

(10) の中は、いくつでしょう。

$$2 \times \square = 12 \quad 5 \times \square = 35 \quad 3 \times \square = 18$$

$$4 \times \square = 28 \quad 3 \times \square = 21 \quad 6 \times \square = 12$$

$$5 \times \square = 30 \quad 7 \times \square = 35 \quad 4 \times \square = 16$$

$$\square \times 4 = 24 \quad \square \times 5 = 15 \quad \square \times 4 = 20$$

$$\square \times 7 = 49 \quad \square \times 6 = 36 \quad \square \times 6 = 42$$

(11) あんざんで、早く、やりなさい。

$$\begin{array}{r} 23 \\ + 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ + 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 27 \\ + 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 39 \\ + 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 83 \\ + 9 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 47 \\ + 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 64 \\ + 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 75 \\ + 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 58 \\ + 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 46 \\ + 5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 38 \\ + 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 77 \\ + 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 86 \\ + 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 65 \\ + 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54 \\ + 9 \\ \hline \end{array}$$

(12) あんざんで、早く、やりなさい。

$$\begin{array}{r} 52 \\ - 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 74 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 63 \\ - 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 32 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 55 \\ - 6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 73 \\ - 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 21 \\ - 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 62 \\ - 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 72 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 93 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 97 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 42 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 83 \\ - 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 46 \\ - 8 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 47 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 65 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 38 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 45 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 76 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$$

(13) やすおさんは、きょうしつのだてとよこを、ほそくではかってみました。

たては 15ほ、よこは 12ほでした。

一まわりでは 何ほあるでしょう。

うちへかえってから、うちのまわりをあるいてみますと、一まわりで 62ほありました。

一まわりの長さでは、どちらが 何ほ おおいでしょう。

わたくしたちのきょうしつと、じぶんのうちとで、まわりの長さをくらべてみましょう。

テ ス ト (20)

(1) 九九をつかって、けいさんしましょう。

$$3 \times 8 \quad 4 \times 3 \quad 5 \times 5 \quad 6 \times 3$$

$$4 \times 9 \quad 6 \times 5 \quad 3 \times 9 \quad 4 \times 8$$

$$5 \times 9 \quad 7 \times 3$$

(2) □の中は、いくつでしょう。

$$\square \times 2 = 14 \quad \square \times 4 = 20 \quad \square \times 5 = 15$$

$$\square \times 7 = 28 \quad \square \times 6 = 30 \quad 4 \times \square = 24$$

$$5 \times \square = 25 \quad 6 \times \square = 42 \quad 6 \times \square = 18$$

$$7 \times \square = 49$$

(3) あき子さんのくみの人数は 42人です。グループが 6 あって、どれも おなじ人数です。1 グループは 何人ずつでしょう。

(4) じしゃくは、どんなときにつかいますか。ちがったつかいかたを、二とおりいってごらんください。

(5) はしの長さや、みちのはばや、ひもの長さなどの、だいたいをはかろうとするときには、どんな はかりかたがありますか。



すいとんくらべ

先生「どちらのすいとんのほうが、たくさん水がはいるか しらべてみることに しましょう。どうしたら わかるでしょう。」

あきら「かたほうに 水を一ばいいれて、もう一つのすいとんに うつしてみます。」

かず子「りょうほうに 一ばい水をいれます。それから、ゆのみで、何ばいあるか、べつべつにしらべてみれば わかります。」

そのほかにも、いろいろな しらべかたが 出ました。

どんなしかたが よいと思いますか。

ます

先生「ぎゅうにゅうびんとサイダーびんとでは、どちらが たくさん はいるでしょう。」

ふみ子「サイダーびんです。」

みんな、さんせいです。

先生「すいとんのと きとち

がって、みただけで、すぐ わかります。それでは、どれだけ おおく はいるでしょう。」

みんなは、ゆのみや コップで、しらべています。

先生「ゆのみや コップでは、だれのでも 大きさが おなじとは きまりませんから、ふべんです。」



このようなとき、「ます」をつかうと、べんりです。

ますには、ふつう「一リットルのます」と「一デシリットルのます」とがあります。



「一リットル」を、
「1 l」とも書きま
す。

l

「一デシリットル」
を、「1 dl」とも書き
ます。

dl

1 l のますに、1 dl のますで、水が 何ば
いはいるか、じっけんしてみましよう。

$$1 l = 10 dl$$

いろいろないれものに、水が どれくらいは
いるか、ますで はかってみましよう。

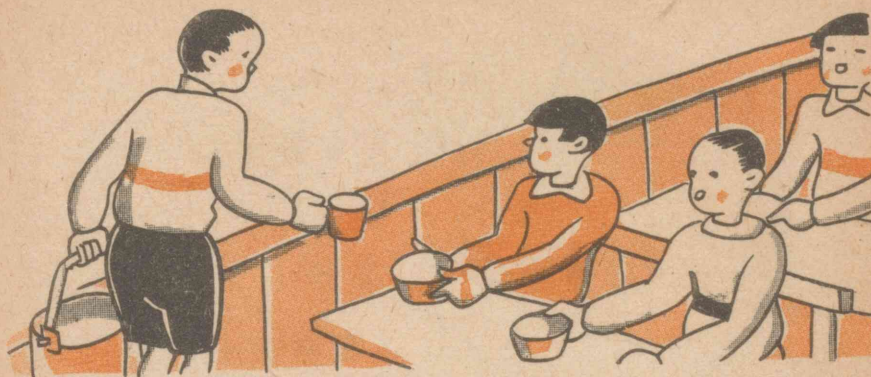
バケツ しょうゆのびん

やかん ゆのみ コップ

2 l は、何デシリットルですか。

3 l と 5 dl では、何デシリットルですか。

50 dl は、何リットルでしょう。



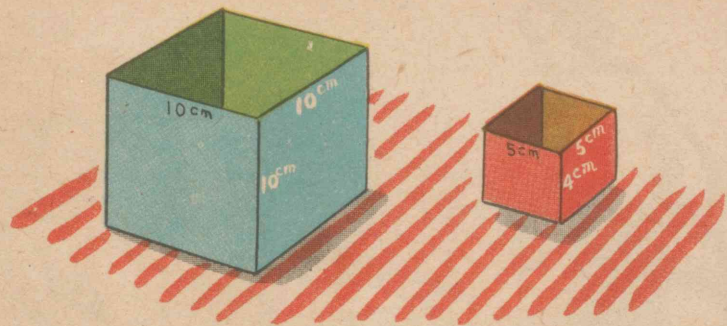
ミルク

まさおさんは、きゅうしょくのミルクをく
ばるやかんをかりてきて、**ます**で、はかって
みました。

2 l と 5 dl で、だいたい 八ぶん目になりま
した。これをデシリットルでいえば、どれほ
どですか。二つのやかんに、八ぶん目ずつい
れると、何デシリットルになりますか。

まさおさんのくみの人数は 48 人です。二つ
のやかんで、ミルクをもらってくると、ひと
りに どれほどずつ くばればよいでしょう。

かず子さんのコップが、ちょうど 1 dl はい
りますので、その日は、それをかりて ミルク
をくばりました。うまく、くばれました。



まず作り

上の図のような大きさの ふたのない はこを、大小二つ 作りましょう。

これらのはこは、それぞれ いくつの四角でかこまれているでしょう。

そのうち、ま四角は いくつでしょう。

長四角は、いくつですか。

直角のところは、それぞれ いくつありますか。直角のかずをしらべるには、何という九九をつかえばよいでしょう。

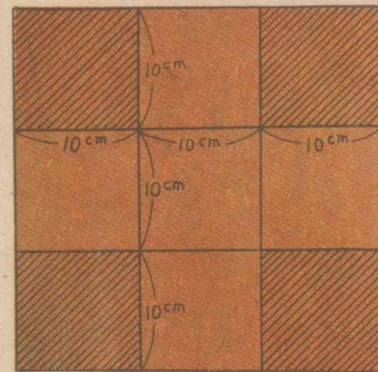
3×8 2×4 3×4 4×8 6×2

2×7 3×5 5×5 3×7 4×6

3×6 4×4 6×3 7×4 5×6

さあ、大きいほうのはこを作ってみましょう。

ボール紙に、右のような図を書いて、ななめのせんをひいてあるところをきりとって、おり目をつけて、はりましょう。



めばりは、うちがわからも はりなさい。

小さいほうのはこを作るには、どんな図を書いたらよいでしょう。これもボール紙で作ってみましょう。

二つのはこの、うちがわも そとがわも、ろうを じゅうぶんぬり、火にあたためて、ろうをはこに しみこませなさい。

大きなはこに、一ばい水をいれて、それを1しのみすに うつしてごらんなさい。

小さいはこではかって 何ばいいれると 大きいはこが 一ばいになりますか。

すると、小さいはこは、どれくらいの水がはいることになるでしょう。

まとめ

ここでは、つぎのことをなりました。

(1) どちらのいれものに、たくさん水がはいるかをくらべるしかた。

(2) いれものの大きさをしらべるのには、ますをつかうとべんりであること。

(3) ますには「1 lのます」と「1 dlのます」があること。

(4) $1 l = 10 dl$

(5) ボール紙で「1 lのます」と「1 dlのます」を作ること。

れんしゅう (21)

(1) じぶんがふだんつかっているいれものやわたくしたちのきょうしつにあるいろいろないれものに、どれほど水がはいるか、ますではかって、表に書いておきましょう。

☆(2) 上の表をグラフに書いてみましょう。

(3) そのうち、ちょうど 1 dl, 5 dl, 1 l

のものをさがして、そのだいたいの大きさを、おぼえましょう。

(4) つぎを、()の中のたんいで、いってごらんなさい。

1 l (dl)	2 l 3 dl (dl)	5 l 4 dl (dl)
10 l (dl)	10 l 4 dl (dl)	20 l 1 dl (dl)
10 dl (l)	20 dl (l)	30 dl (l)
100 dl (l)	52 dl (lとdl)	105 dl (lとdl)
38 dl (lとdl)	146 dl (lとdl)	303 dl (lとdl)

(5) 九九をつかって、かけざんをなさい。

2×7	3×8	5×5	4×8
6×8	4×7	2×9	5×9
5×7	2×8	6×9	3×7
3×9	6×6	5×8	4×9
7×8	3×9	7×7	6×7

(6) じゅんによせなさい。

$6+6+6+6$	$4+4+4+4+4$	
$7+7+7+7+7$	$8+8+8+8$	
$9+9+9$	$8+8+8$	$7+7+7$

(7) くりあがりにちゅういして。

$$\begin{array}{r} 53 \\ +29 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 47 \\ +37 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 24 \\ +58 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 58 \\ +35 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ +47 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 27 \\ +76 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 45 \\ +58 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 66 \\ +38 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 34 \\ +69 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 59 \\ +47 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 35 \\ +76 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 58 \\ +67 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 47 \\ +74 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 56 \\ +56 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 57 \\ +78 \\ \hline \end{array}$$

(8) くりさがりにちゅういして。

$$\begin{array}{r} 80 \\ -21 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 60 \\ -35 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 90 \\ -27 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 95 \\ -36 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 73 \\ -47 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 41 \\ -26 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 92 \\ -38 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 75 \\ -47 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 63 \\ -29 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 86 \\ -57 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 81 \\ -23 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 42 \\ -24 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 67 \\ -29 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 84 \\ -66 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 95 \\ -38 \\ \hline \end{array}$$

(9) あんざんで、けいさんしましょう。

$$200+60 \quad 500+150 \quad 300+420$$

$$520+28 \quad 450+106 \quad 603+206$$

$$510-6 \quad 465-50 \quad 561-400$$

$$400-30 \quad 600-80 \quad 300-150$$

テスト (21)

(1) つぎのけいさんをなさい。

$$5 \times 6 \quad 5 \times 7 \quad 5 \times 8 \quad 7 \times 6$$

$$6 \times 9 \quad 6 \times 6 \quad 3 \times 7 \quad 6 \times 8$$

$$4 \times 7 \quad 7 \times 8$$

(2) つぎのよせさんをなさい。

$$\begin{array}{r} 23 \\ +48 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 35 \\ +39 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 19 \\ +55 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 27 \\ +45 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 38 \\ +54 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 88 \\ +18 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 79 \\ +29 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 46 \\ +69 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 88 \\ +36 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 29 \\ +98 \\ \hline \end{array}$$

(3) つぎのひきさんをなさい。

$$\begin{array}{r} 30 \\ -14 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 50 \\ -28 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 91 \\ -45 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 74 \\ -35 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 86 \\ -59 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 63 \\ -26 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 41 \\ -17 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 85 \\ -66 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 94 \\ -58 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 72 \\ -46 \\ \hline \end{array}$$

(4) いれものに、水などが、どれほどはいるかくらべるには、どんなしかたがありますか。

(5) 2lと8dlでは、何デシリットルですか。51dlは、何リットルと何デシリットルですか。



いもばたけ

きょうは、たのしみになっていた、いもほりの日です。まさおさんたち三年生は、六年生の作った、いもばたけの一つで、いもほりをすることになりました。

学校から、北へ200mほどいったところにポストがあって、そこから、左へまがっていくと、350mぐらいで、はたけにつきます。

学校から、何メートルぐらいあるくと、はたけにつくでしょう。

ポストからみると、はたけは、どちらのほうがくにありますか。

人数

はたけを二つにわけて、
 一くみも 二くみも 6う
 ねずつ ほることになりました。
 まさおさんのくみは、48人が 六つのはんにわかれて、ほることにしました。一つのはんは、何人ずつになったでしょう。



まさおさんのはんでは、うねのりょうがわから、ほることにしました。

うねのりょうがわに、何人ずつ かかればよいでしょう。

200 + 350 400 + 240 600 + 320

540 + 300 360 + 400 190 + 700

210 + 430 520 + 160 370 + 630

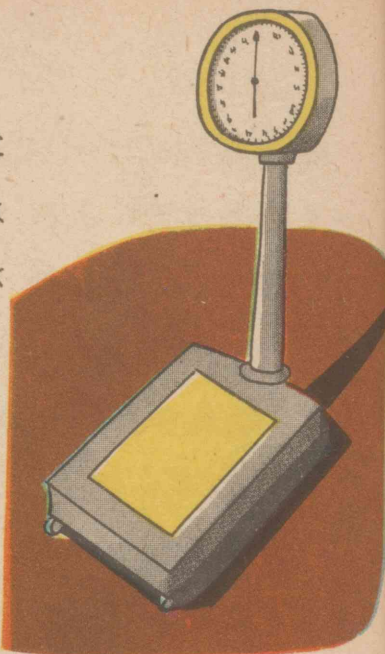
× 6 = 48 × 4 = 24 × 3 = 15

7 × = 14 5 × = 30 2 × = 18

はかり

まさおさんは、ほったいもをかごに入れて、はかってみました。4かぶのいもをのせていると、「だいたい、5キログラムだね。」と、先生がおしえてくださいました。

一うねは30かぶですが、かれたのもあるそうです。まさおさんは一うねを、4かぶの7ばいとみて、何キログラムぐらいとれるか、けんとうをつけてみました。一うねで何キログラムぐらいとれるといたらよいでしょう。



おもさは、「1キログラム」をもとにして、はかります。

「1キログラム」のことを、「1kg」とも書きます。

Kg

ほったいもを、はんごとに、はかりにのせておもさはかってみますと、一くみでは、下の表のようでした。

まさおさんとあきらさんが、この表をじめんに書いて、一くみぜんたいで、何キログラムになるか、けいさんしています。

わたくしたちも、けいさんしてみましょう。

はん	いものおもさ
一はん	36kg
二はん	34
三はん	38
四はん	38
五はん	37
六はん	37

「はかり」をつかうときのちゅうい

(イ) どのくらいのおもさまで、はかることができる「はかり」であるか、しらべる。

(ロ) 「はかり」が、正しいか、どうか、はかるまえにしらべる。

(ハ) 目もりをしらべて、そのよみかたをまちがえないようにする。

(ニ) はかりをいためぬようしずかにつかう。

ほったいも

下の表は、二くみで ほったいものおもさを、はんごとに はかって 書いたものです。

はん	いものおもさ
一はん	35kg
二はん	37
三はん	36
四はん	36
五はん	34
六はん	38

ふみ子さんは、二くみぜんたいで、何キログラムほったかをけいさんしています。

何キログラムでしょう。

ふみ子さんは、十のくらいをけいさんするとき、九九をつかったので、早くで

きました。どんな九九をつかったのでしょうか。

一くみのほったいもとくらべてみましょう。

ふたくみでほったいものは、あわせて何キログラムになりますか。

$$\begin{array}{r} 216 \\ +220 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 323 \\ +450 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 436 \\ +242 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 346 \\ +633 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 220 \\ -216 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 530 \\ -527 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 460 \\ -423 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 890 \\ -344 \\ \hline \end{array}$$





わけたいもと のこったいも

ほったいものを、ひとりが 3kgずつ もらうことになりました。めいめい、じぶんのはんのいもを、はかりにかけて わけあっています。

まさおさんは、あまるいもを、はんごとにけいさんして、下のよな表に書き、ぜんぶで何キログラムあまるか、けいさんしています

一くみ				二くみ					
はん	人数	ほったいも	わけたいも	あまったいも	はん	人数	ほったいも	わけたいも	あまったいも
一	8				一	8			
二	8				二	8			
三	8				三	8			
四	8				四	8			
五	8				五	8			
六	8				六	9			

あまったいものは、きゅうしょくにつかうのだそうです。きゅうしょくにつかういもは、ぜんぶで何キログラムになるでしょう。わたくしたちも、けいさんしてみましょう。

1月	2月	3月	4月	5月	6月
10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20
					
					
					
					

りかちょうから





まさおさんは、りかちょうから、つぎのことをかきとって、上の図を書きました。

さつまいも

- 6月5日 いもなえをうえた。
- 7月20日 くさとりをして はいをやった。
- 10月24日 いもほりをした。

あさがお

- 5月3日 たねを かだんに まいた。

7月	8月	9月	10月	11月	12月
10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20
					
					
					

- 5月10日 めがでていた。
- 6月2日 たなを作った。
- 7月15日 はじめて 花が 二つさいた。
- 9月2日 きのうのあらしで、たなが かたむいたので なおした。
- 9月22日 たねをとって かたづけた。

そらまめ

- きょねんの10月20日 たねを はたけに まいた。
- 11月5日 めが出ていた。

- 11月30日 しもよけをした。
 1月18日 ゆきがたくさん つもった。
 5月14日 あおいさやのまめをとった。
 6月4日 黒いさやのまめをとりいれた。

じゃがいも

- 3月20日 たねいもを はたけに いれた。
 4月5日 めが出ていた。
 4月14日 くさとり、つちよせをした。
 4月18日 こやしをやった。
 6月20日 いもをほった。

まさおさんは、それぞれについて、たねや
 なえをうえてから とりいれまで、どのくらい
 かかったかを しらべています。わたくしたち
 も、図をみながら、しらべてみましょう。

そらまめは、たねをまいてから とりいれる
 まで、いく月くらい かかりましたか。

あさがおは、いく月くらいですか。

さつまいもや、じゃがいもは どうでしょう。

☆さつまいものなえをうえてから、いもほり

をするまでの日数をけいさんしてみましょう。

まとめ

ここでは つぎのことを べんきょうしまし
 た。

- (1) おもさをはかるときには、「はかり」を
 つかうと べんりであること。
- (2) 「はかり」のつかいかた。
- (3) おもさのたんいには キログラム (kg) が
 あること。
- (4) 日数の長さをくらべるときも、グラフ
 にすると わかりやすくなること。
- (5) やさいや くさばななどの一生を グラ
 フに書いてみることにしよう。

れんしゅう (22)

- (1) いろいろな「はかり」のえをかいて名
 まえがわかったら、それに 書きいれなさい。
- (2) 1kg, 2kg, 3kg, 4kg, 5kg のすなふ

くろをつくって、そのおもさを おぼえなさい。

(3) けんとうをつけて、 $1kg$ 、 $3kg$ 、 $5kg$ の石を さがしてごらんなさい。それを はかりにかけて、正しかったか どうか たしかめなさい。

(4) じぶんの^{たいじゆう}体重をはかって、おぼえましょう。三年生のはじめに はかったときのをしらべて、くらべてみましょう。

☆(5) わたくしたちのりかちょうをしらべて、まさおさんの作ったような図を書いてみましょう。うちの人や 先生にうかがって、いねやむぎなどについても、書きいれてみましょう。

(6) かず子さんの体重は、およそ $19kg$ で、にいさんは $27kg$ ほどあります。にいさんの方が どれだけ多いでしょう。

(7) お米が 1人 $3kg$ ずつ はいきゅうになります。あきらさんのうちの人数は7人です。みんなで 何キログラムはいきゅうになるでしょう。

(8) 九九のれんしゅう。

7×2	6×3	5×4	4×3	5×5
6×4	7×3	4×9	3×9	4×8
5×7	6×6	4×4	5×8	4×7
7×6	7×7	6×9	5×3	6×8

(9) 正しく、早く、けいさんしましょう。

$\begin{array}{r} 25 \\ +45 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 36 \\ +54 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 53 \\ +37 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 74 \\ +26 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ +13 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 76 \\ +33 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 92 \\ +16 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 83 \\ +76 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 44 \\ +83 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 55 \\ +92 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 90 \\ +76 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 70 \\ +86 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 54 \\ +70 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 48 \\ +70 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 89 \\ +60 \\ \hline \end{array}$

(10) 正しく、早く、けいさんしましょう。

$\begin{array}{r} 120 \\ - 70 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 130 \\ - 60 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 157 \\ - 90 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 189 \\ - 90 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 168 \\ - 80 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 348 \\ - 88 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 354 \\ - 84 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 466 \\ - 86 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 533 \\ - 63 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 275 \\ - 65 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 109 \\ - 76 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 107 \\ - 35 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 108 \\ - 65 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 106 \\ - 36 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 104 \\ - 54 \\ \hline \end{array}$

テスト (22)

(1) 九九をつかって、かけざんをなさい。

6×9 5×7 6×4 7×6 3×8

7×4 3×7 4×9 6×8 7×9

(2) つぎのよせ算とひき算をなさい。

$\begin{array}{r} 38 \\ +52 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 41 \\ +49 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 55 \\ +45 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 68 \\ +32 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 70 \\ +68 \\ \hline \end{array}$

$\begin{array}{r} 130 \\ -70 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 150 \\ -80 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 140 \\ -37 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 163 \\ -81 \\ \hline \end{array}$ $\begin{array}{r} 286 \\ -48 \\ \hline \end{array}$

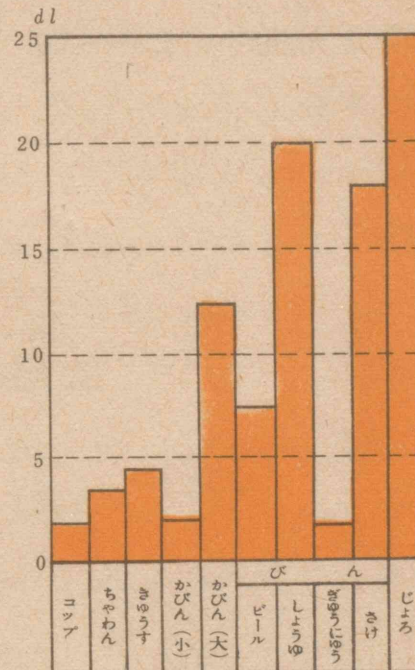
(3) あきらさんは、おとうさんと本をかいにいきました。あきらさんは 60円の本を、おとうさんは 145円の本を かいしました。ふたりぶんをあわせて、いくら はらえば よいでしょう。どんなお金で はらえばよいでしょう。

(4) おいもが 1ふくろに、7kgずつ はいっています。4ふくろでは 何キログラムあるでしょう。

(5) はかりをつかうときには、どんな ちゅういがありますか。

23 これまでのれんしゅう (23)

(1) まさおさんは、いろいろないれものにどのくらい水がはいるか、まずではかって、右のような表に書きました。まえにはかって知っていたものは、それをそのまま書きいれました。



じよろは、何デシリットルですか。それは何リットルと何デシリットルでしょう。

しょうゆびんは、何リットルはいりますか。おさけのびんは どうですか。

上のグラフをよんで、そのほかのものも、いってごらんください。

☆わたくしたちも、いろいろないれものについてしらべて、グラフに書いてみましょう。

(2) 1l のますに 水をいっぱい入れて、おもさを はかってみましょう。

バケツに水をいれて、ちょうど10kgにして さげてごらんなさい。

(3) つぎのけいさんをしましょう。

$$\begin{array}{r} 75 \\ +15 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 62 \\ +38 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 146 \\ +34 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 237 \\ +53 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 468 \\ +41 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 54 \\ +72 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 83 \\ +76 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 126 \\ +82 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 324 \\ +85 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 567 \\ +72 \\ \hline \end{array}$$

(4) つぎのけいさんをしましょう。

$$\begin{array}{r} 120 \\ -80 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 150 \\ -90 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 210 \\ -70 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 460 \\ -80 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 520 \\ -50 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 136 \\ -86 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 143 \\ -73 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 265 \\ -95 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 377 \\ -94 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 857 \\ -83 \\ \hline \end{array}$$

(5) つぎのけいさんをしましょう。

6×3	3×4	2×6	4×7	3×6
2×7	5×9	6×6	2×8	4×9
5×3	2×9	4×4	5×6	3×8
4×5	6×8	5×7	3×7	6×7

(6) □の中はいくつでしょう。

$$\square \times 2 = 12 \quad \square \times 3 = 15 \quad \square \times 4 = 12$$

$$\square \times 5 = 40 \quad \square \times 2 = 18 \quad \square \times 6 = 24$$

$$\square \times 3 = 12 \quad \square \times 5 = 10 \quad \square \times 4 = 24$$

$$2 \times \square = 10 \quad 6 \times \square = 30 \quad 3 \times \square = 27$$

$$5 \times \square = 20 \quad 6 \times \square = 54 \quad 4 \times \square = 32$$

(7) じゅんに よせましょう。

$$20 + 20 + 30 + 30 \quad 4 + 5 + 0 + 6$$

$$40 + 50 + 60 + 70 \quad 7 + 0 + 0 + 8$$

$$7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7 \quad 8 + 8 + 8 + 8$$

$$8 + 8 + 8 + 8 + 8 + 8 \quad 9 + 9 + 9 + 9$$

$$9 + 9 + 9 + 9 + 9 + 9 \quad 6 + 6 + 6 + 6$$

(8) まよい道。うまく出られるでしょうか。



テスト(しあげ) 23

(1) つぎのけいさんをなさい。

$$\begin{array}{ccccc} 2 \times 7 & 4 \times 8 & 3 \times 6 & 6 \times 9 & 5 \times 7 \\ 3 \times 9 & 2 \times 9 & 5 \times 3 & 4 \times 8 & 6 \times 8 \end{array}$$

(2) つぎのけいさんをなさい。

$$\begin{array}{ccccc} 130 & 156 & 240 & 454 & 538 \\ + 70 & + 60 & + 67 & + 73 & + 42 \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 120 & 132 & 352 & 724 & 963 \\ - 70 & - 60 & - 46 & - 84 & - 57 \end{array}$$

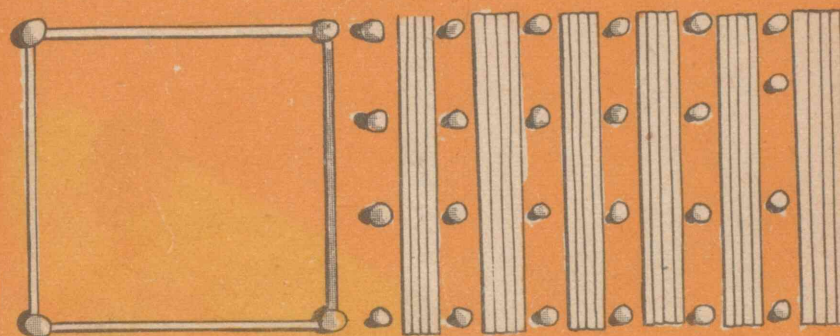
(3) ひろしさんは、ふねの上から つなをおろして 海のふかさを はかってみました。つなのぬれないところは6ひろで、ぬれたところのはんぶんでした。海の深さは いくひろですか。

(4) つぎを、() の中のたんいで いいなさい。

$$10 \text{ dl (l)} \quad 3 \text{ l } 4 \text{ dl (dl)} \quad 5 \text{ l (dl)}$$

$$36 \text{ dl (l と dl)} \quad 106 \text{ dl (l と dl)}$$

24 まめざいく



ひごとまめ

まめざいくで、ま四角をつくることになりました。ひごは10cmずつにきって つかいます。

まさおさんのグループは6人です。ま四角を一つずつ作るには、10cmのひごは、みんなで 何本いるでしょう。

ながいひご1本から、10cmのひごが3本とれます。

ながいひごは、みんなで 何本もらってきたら よいでしょう。

まさおさんのグループ6人では、まめがいくつ いるでしょう。

直角

かどが、直角にならないので、みんなこまっています。

まめをこわしてしまった人もあります。



おさむさんのは、よくできていますので、きいてみると、本のかどにあてながらつくったのだそうです。

そのようにしてやってみますと、みんなよくなりました。

この四角とおなじかたちを、もう一つつくることにしました。

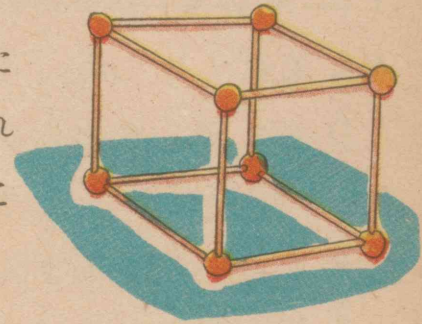
まめを、こわれたときのよういに五つずつもらうと、6人ぶんではいくつでしょう。

二つのま四角をひごでつないで、ま四角のはこがたをつくりました。

まさおさんは、つくえのかどをつかって、

うまくはこがたを、つくることができました。

できあがったはこがたをみているうちに、これは11の大きさであることに、きがつきました。



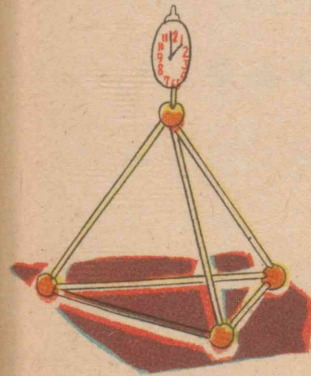
とけいだいと ろば

つぎには、とけいだいと ろばのうち、すきなほうを作ることになりました。

かず子さんのグループ7人は、めいめいでとけいだいを作ることにしました。

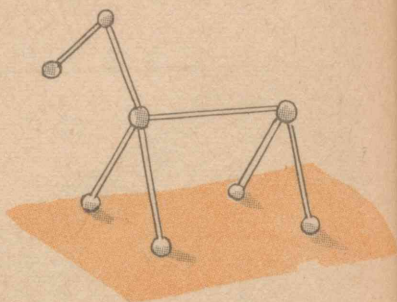
まめは、一つずつよぶんにもらうことにすると、7人ぶんで、いくつもらえばよいでしょう。

ひとりが、ながいひごを3本ずつつかうことにしますと、7人ぶんでは、何本いるでしょう。



まさおさんのグループ
では、ろばを一つずつ作
ることにしました。

ひとりが、ながいひご
を3本ずつつかうこと
にすると、まさおさんのグループ6人ぶんで
は、何本いるでしょう。



まめは、みんなでいくついるでしょう。

まさおさんは、まめのかずについて、

$$2 \text{ 人で} \rightarrow 8+8 \quad \rightarrow 8 \times 2 \rightarrow 16$$

$$3 \text{ 人で} \rightarrow 8+8+8 \quad \rightarrow 8 \times 3 \rightarrow 24$$

$$4 \text{ 人で} \rightarrow 8+8+8+8 \quad \rightarrow 8 \times 4 \rightarrow 32$$

と、かんがえて、八のだんの九九をつくりま
した。

わたくしたちも、つくってみましょう。

八のだんの九九

まさおさんは、できあがった「八のだんの
九九」を、カードに書いておぼえています。

【八のだんの九九】

$8 \times 2 = 16$	八 二	十六
$8 \times 3 = 24$	八 ^は 三	二十四
$8 \times 4 = 32$	八 ^は 四	三十二
$8 \times 5 = 40$	八 五	四十
$8 \times 6 = 48$	八 六	四十八
$8 \times 7 = 56$	八 七	五十六
$8 \times 8 = 64$	八 ^は 八	六十四
$8 \times 9 = 72$	八 ^は 九	七十二

「八三」を「はっさん」

「八四」を「はっし」

「八八」を「はっば」

「八九」を「はっく」

とよべば、いいやすくてべんりです。

わたくしたちも、カードに書いておぼえま
しょう。

はじめに作ったはこがたのまめは、6人ぶ
んで、いくつつかったでしょう。

まとめ

ここでは、つぎのことをならいました。

- (1) まめざいくでいろいろなかたちを作る。
- (2) 八のだんの九九を作っておぼえること。

れんしゅう (24)

- (1) 八のだんの九九をいってごらんなさい。
- (2) 六のだん、七のだん、八のだんの九九を、つづけていってごらんなさい。

$$6 \times 2 \quad 6 \times 3 \quad 6 \times 4 \quad 6 \times 5$$

$$6 \times 6 \quad 6 \times 7 \quad 6 \times 8 \quad 6 \times 9$$

$$7 \times 2 \quad 7 \times 3 \quad 7 \times 4 \quad 7 \times 5$$

$$7 \times 6 \quad 7 \times 7 \quad 7 \times 8 \quad 7 \times 9$$

$$8 \times 2 \quad 8 \times 3 \quad 8 \times 4 \quad 8 \times 5$$

$$8 \times 6 \quad 8 \times 7 \quad 8 \times 8 \quad 8 \times 9$$

- (3) ふみ子さん、かず子さん、はる子さん、あき子さんの4人で、おはじきをしてあそぶことにしました。ひとりに8こずつわけるには、おはじきはいくついるでしょう。

- (4) つぎのけいさんをしましょう。

$$7 \times 3 \quad 6 \times 2 \quad 8 \times 2 \quad 7 \times 5 \quad 8 \times 3$$

$$6 \times 5 \quad 8 \times 4 \quad 5 \times 4 \quad 8 \times 5 \quad 4 \times 7$$

$$8 \times 6 \quad 7 \times 7 \quad 8 \times 7 \quad 6 \times 6 \quad 7 \times 9$$

$$3 \times 9 \quad 8 \times 8 \quad 7 \times 6 \quad 6 \times 9 \quad 8 \times 9$$

- (5) □の中は、いくつでしょう。

$$\square \times 8 = 16 \quad \square \times 6 = 18 \quad \square \times 8 = 24$$

$$\square \times 6 = 30 \quad \square \times 8 = 32 \quad \square \times 7 = 14$$

$$8 \times \square = 40 \quad 4 \times \square = 16 \quad 8 \times \square = 56$$

$$7 \times \square = 63 \quad 8 \times \square = 64 \quad 8 \times \square = 72$$

- (6) 48人のせいとが、一そうのわたしぶねで川をわたることになりました。ふねには、一どに8人しかのれません。何かいで、みんなわたりおわるでしょう。

- (7) つぎのけいさんをしましょう。

$$\begin{array}{r} 426 \\ +236 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 568 \\ +328 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 307 \\ +407 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 208 \\ +568 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 808 \\ -305 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 716 \\ -406 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 670 \\ -109 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 581 \\ -365 \\ \hline \end{array}$$

テスト (24)

(1) つぎのけいさんをなさい。

3×8 8×2 4×6 8×4

8×6 5×7 8×8 6×9

7×4 4×9

(2) □の中は、いくつですか。

□ $\times 4 = 12$ □ $\times 8 = 24$ □ $\times 3 = 15$

□ $\times 8 = 40$ □ $\times 5 = 20$ □ $\times 8 = 56$

$7 \times$ □ $= 14$ $8 \times$ □ $= 72$ $6 \times$ □ $= 42$

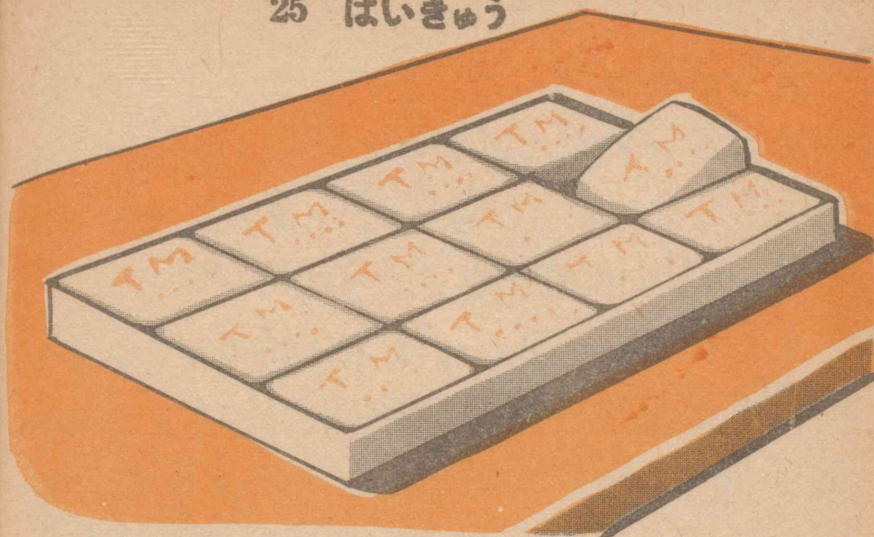
$6 \times$ □ $= 48$

(3) まさおさんは、しげるさん、おさむさん、あきらさんと、どんぐりのこまを作っています。ひとりが、八つずつ作ると、みんなでいくつできるでしょう。

(4) しんぶんしをきって、ふくろを作っています。1まいから、八つ作るのです。しんぶんし5まいで、ふくろがいくつできますか。

ふくろを72作りたいのです。しんぶんしは、何まいいるでしょう。

25 はいきゅう



けしごむ

けしごむのはいきゅうがありました。はこにはいっているのをみますと、たてに4こずつで、よこに3れつならんでいました。

何こあるでしょう。

ふみ子さんは、4こが3れつあるとみて、4を3ばいしました。

あきらさんは、3こが4れつあるとみて、3を4ばいしました。

どちらも、おなじこたえになりました。

けしごむは、1こが2円で、ひとりに1こずつです。6人ぶんのねだんはいくらですか。

えんぴつ

えんぴつが、はいきゅうになりました。ふみ子さんのグループ6人で1ダースでした。

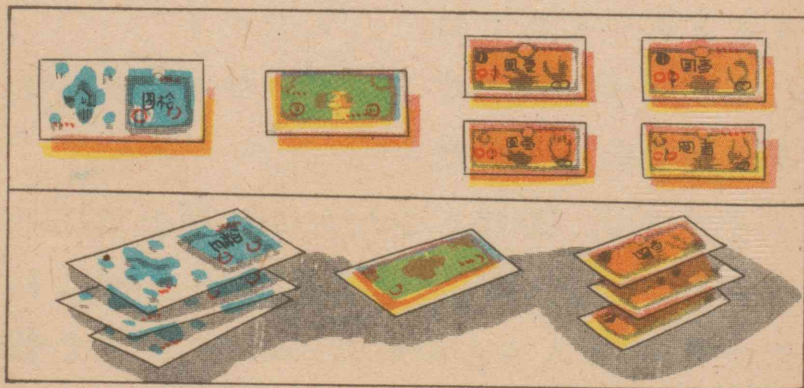
ひとりが何本ずつになりますか。

えんぴつのねだんは1本4円です。ひとり何円ずつはらえばよいでしょう。どんなおかねで出せばよいでしょう。

おさむさんは、十円さつをだしました。おつりを、いくらあげたらよいでしょう。

ふみ子さんのグループぜんたいでは、いくらあつまればよいのですか。

いくらでしょう。



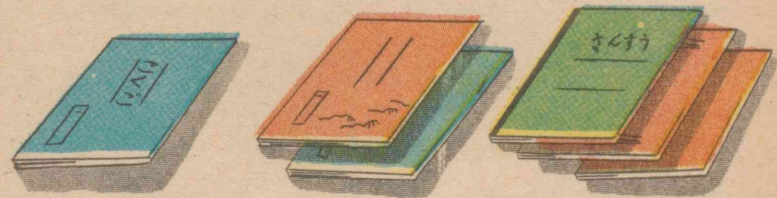
ノート

こんどは、ノートが1さつずつ、はいきゅうになりました。

ねだんは、1さつ9円です。

どんなおかねで、はらえばよいでしょう。

まさおさんは、グループ6人のノートだいをあつめました。ぜんたいで、いくらになればよいか、かんがえています。



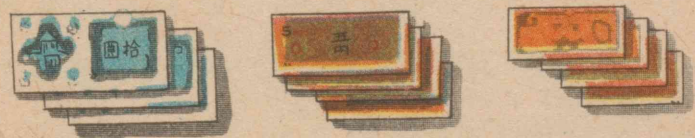
9円

18円

27円

3さつで27円になるから、6さつでは、 $27円 + 27円$ でよいとわかりました。

あつまったおかねは、つぎのようでした。



まちがいは、なかったでしょうか。

九のだんの九九

まさおさんたちは、ノートのだいをあつめてしらべながら、九のだんの九九を作ろうとかがえて、ともだちと いっしょに 作っています。

$$\text{九二} \rightarrow 9+9 \rightarrow 9 \times 2 \rightarrow 18$$

$$\text{九三} \rightarrow 18+9 \rightarrow 9 \times 3 \rightarrow 27$$

$$\text{九四} \rightarrow 27+9 \rightarrow 9 \times 4 \rightarrow 36$$

$$\text{九五} \rightarrow 36+9 \rightarrow 9 \times 5 \rightarrow 45$$

と、ノートにかきながら 作っていくうちに、十のくらいのすうじが、1, 2, 3, 4, とならび、一のくらいのすうじが、8, 7, 6, 5, とならんでいくのに きがつかしました。そこで、つぎは54だろうと、けんとうをつけて、 $45+9$ と「九六」を作ってみますと、あたっていました。

わたくしたちも、九のだんの九九を作ってみましょう。作ったら、カードに書いて、おぼえましょう。

〔九のだんの九九〕

$$9 \times 2 = 18$$

九 二

十 八

$$9 \times 3 = 27$$

九 三

二十七

$$9 \times 4 = 36$$

九 四

三十六

$$9 \times 5 = 45$$

九 五

四十五

$$9 \times 6 = 54$$

九 六

五十四

$$9 \times 7 = 63$$

九 七

六十三

$$9 \times 8 = 72$$

九 八

七十二

$$9 \times 9 = 81$$

九 九

八十一

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

- (1) 3×4 と 4×3 の答はおなじです。
- (2) おかねのかぞえかた。
- (3) 九のだんの九九を作っておぼえること。

れんしゅう (25)

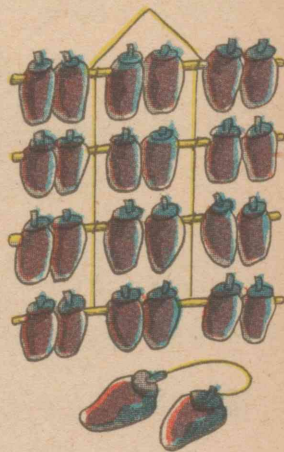
- (1) 八のだんの九九をいってごらんさい。
- (2) 九のだんの九九をいってごらんさい。
- (3) えはがきのよこは何センチメートルあ

るか、はかってごらんなさい。

まさおさんは、おじさんのおくってくださったえはがきを、よこに 8まいならべてみ
ています。ぜんたいで何セ
ンチメートルあるでしょう。

(4) みねおさんのうちで
は ほしがきを作りました。

みねをさんの作ったのは
二つずつ つないであって
7くみあります。



かきは、いくつでしょう。

ねえさんのは、六つずつ くしにさしてあり
ます。くしは 4本です。かきは いくつですか。

おかあさんのは、九つずつ さしたくしが
6本です。かきは いくつでしょう。

(5) 下のけいさんを やりなさい。

$$4 \times 9 \quad 9 \times 4 \quad 7 \times 8 \quad 8 \times 7$$

このことから、かけさんのこたえが正しい
かどうか、しらべるしかたを みつけなさい。

テスト (25)

(1) つぎのけいさんをなさい。

$$4 \times 5 \quad 9 \times 3 \quad 7 \times 9 \quad 9 \times 5$$

$$9 \times 7 \quad 5 \times 7 \quad 9 \times 9 \quad 6 \times 6$$

$$7 \times 8 \quad 3 \times 7$$

(2) の中は、いくつですか。

$$\square \times 3 = 27 \quad \square \times 9 = 18 \quad \square \times 4 = 32$$

$$\square \times 9 = 36 \quad \square \times 5 = 30 \quad \square \times 9 = 54$$

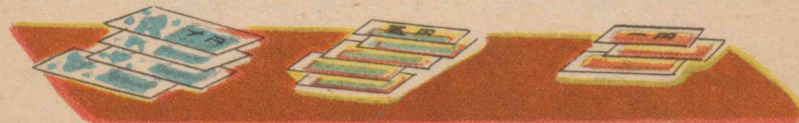
$$6 \times \square = 24 \quad 9 \times \square = 72 \quad 7 \times \square = 21$$

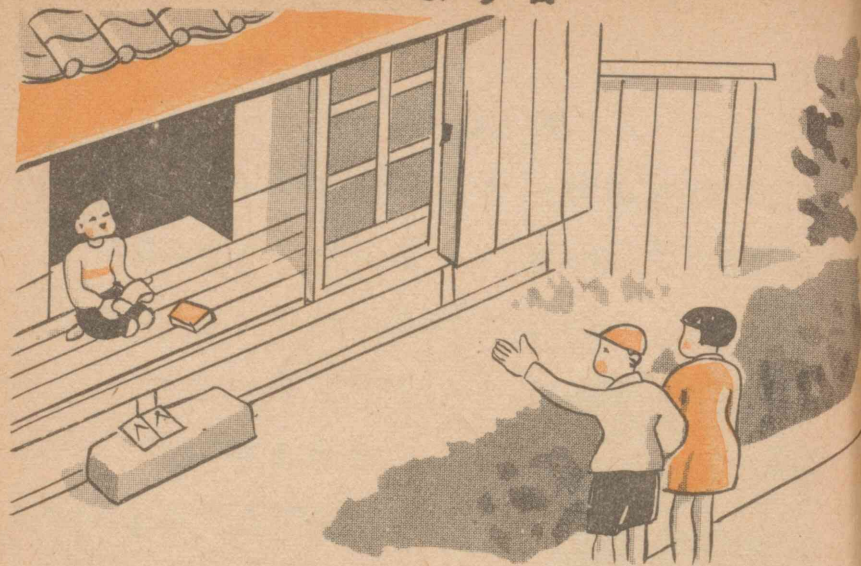
$$7 \times \square = 49$$

(3) 4チームで、やきゅうをしています。せ
んしゅは、みんなで 何人でしょう。

(4) 9円のノートが、はいきゅうされました。
まさおさんは、グループ 7人のおかねを あつ
めました。いくらあれば よいでしょう。

(5) いくらあるでしょう。





てんとりあそび

よくはれて、ぼかぼかと あたたかい 日よう日です。

まさおさんが、えんがわで、日なたぼっこをしながら 本をよんでいると、かず子さんとあきらさんが、あそびにきました。

かず子「まさおさん、あそびましょう。」

あきら「なにしているの。」

まさお「やあ、いま、本をよんでいるんだよ。

けさから、36ページもよんじゃった。」

本は、124ページあります。のこりは、何ページあるでしょう。

3人で、てんとりあそびをしました。

まさおさんが、に
いさんにおそわった
とって、正のじを書いて、表につけました。
一かいめは、下のようでした。



ごうけいは、それぞれ、何てんでしょう。

てん なまえ	2	4	6	8	10	ごう けい
かず子	正	正	正	正	正	
あきら	正	正	正	正	正	
まさお	正	正	正	正	正	

二かいめは、てんのとりかたを、かえてやりました。それぞれ、何てんでしょう。

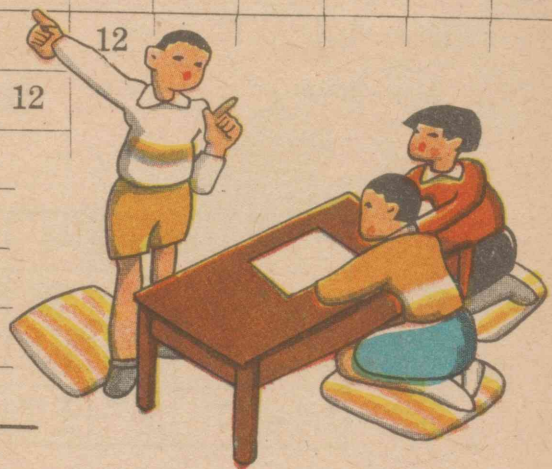
てん なまえ	1	3	5	7	9	ごう けい
かず子	正	正	正	正	正	
あきら	正	正	正	正	正	
まさお	正	正	正	正	正	

あわせた
てんでは、
だれが一ば
んでしょう。

39ページ(1)のようなグラフを、「ぼうグラフ」といいます。上のてんのごうけいを、ぼうグラフに書いてごらんください。

そうだん

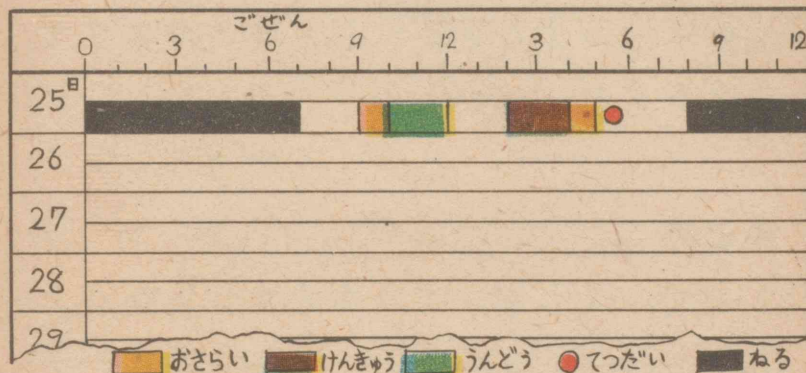
かける数 かけられる数	2	3	4	5	6	7	8	9
2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	6	12						
4	8	12						
5	10							
6	12							
7	14							
8	16							
9	18							



まさおさん、かず子さん、あきらさんの3人は、冬休みがちかづいたので、休み中のけいかくについて話しあっています。

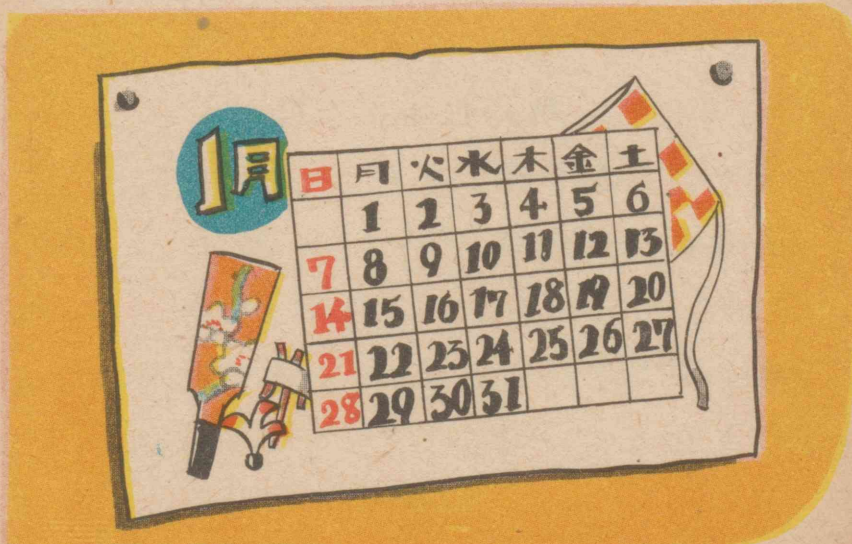
まさおさんは、かけざんの九九をぜんぶまとめて、一つの表に書いてみるのだそうです。それをきいて、ふたりは、あきら「九九をおぼえるのに、つごうがいいね。」かず子「おぼえたかどうかをためすにもいいわ。」と、いっています。

あきらさんは、下のような、まい日のせいかつ表を、つづけてみるといっています。



かず子さんは、らい年のカレンダーを作りたいといっています。

ひと月ごとに一まいずつ、がようしに書いて、その月らしいえを書くのだそうです。



わたくしたちも、冬休みのせいかつ表を、書いてみましょう。

冬休み中のけんきゅうも、けいかくして、やってみましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことをなりました。

- (1) かけざん九九の せうれんしゅう。
- (2) 九九表を作ること。
- (3) 冬休みのせいかつを、けいかくして、表などに書くこと。
- (4) 月めくりカレンダーの作りかた。

れんしゅう (26)

- (1) 九九表を作ってみましょう。

わすれた九九は、どうして 作ったらいいでしょう。

☆まちがえているか どうかを しらべるには、どうしたらよいでしょう。

(2) これからも、ときどき 九九表を作ってみましょう。

すらすらとできないところをぬかして、書きこんでいけば、どのくらいおぼえたかが、はっきりします。

(3) いままでにしたカードを みんなまぜあわせて、九九のれんしゅうをしましょう。

- (4) つぎのかけざんを しましょう。

2×6	5×9	6×6	7×3	9×2
4×5	7×6	8×2	9×4	4×7
9×3	5×7	4×9	8×8	9×6
3×7	7×8	6×8	9×7	8×7
9×9	8×5	7×7	8×3	9×8

- (5) の中は、いくつでしょう。

$3 \times \square = 18$	$5 \times \square = 45$	$4 \times \square = 24$
$8 \times \square = 24$	$6 \times \square = 42$	$9 \times \square = 27$
$7 \times \square = 28$	$2 \times \square = 18$	$7 \times \square = 56$
$\square \times 4 = 36$	$\square \times 3 = 21$	$\square \times 6 = 36$
$\square \times 8 = 64$	$\square \times 9 = 54$	$\square \times 7 = 49$

テスト (26)

(1) つぎのけいさんをなさい。

$6 \times 3 \quad 8 \times 2 \quad 4 \times 5 \quad 9 \times 3$

$8 \times 4 \quad 7 \times 6 \quad 9 \times 7 \quad 7 \times 8$

$9 \times 9 \quad 6 \times 8$

(2) □の中は、いくつですか。

$\square \times 4 = 36 \quad \square \times 8 = 40 \quad \square \times 3 = 9$

$\square \times 8 = 24 \quad \square \times 9 = 54 \quad \square \times 4 = 8$

$7 \times \square = 63 \quad 8 \times \square = 64 \quad 2 \times \square = 6$

$9 \times \square = 72$

(3) ひろしさんのくみは、6グループあって、どのグループも7人です。くみぜんたいは、何人ですか。どのグループも女のせいとが、3人います。

女のせいとは、みんなで何人ですか。

男のせいとは、みんなで何人ですか。

(4) はんし一まいを、八つにきって、せんきょをする小さい紙を48まい作ろうとしています。はんしは、何まいいるでしょう。

27 これまでのれんしゅう (27)

(1) つぎのよせざんをしましょう。

$$\begin{array}{r} 200 \\ +356 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 302 \\ +450 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 623 \\ +356 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 475 \\ +313 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 408 \\ +212 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 735 \\ +236 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 563 \\ +362 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 512 \\ +379 \\ \hline \end{array}$$

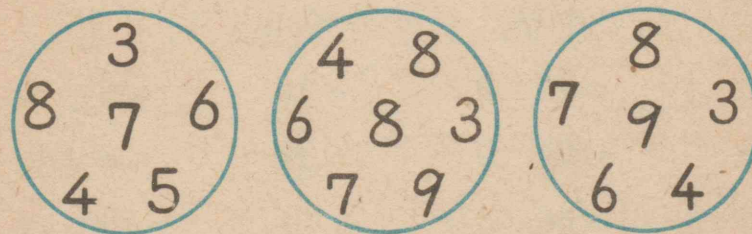
(2) つぎのひきざんをしましょう。

$$\begin{array}{r} 832 \\ -400 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 437 \\ -205 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 713 \\ -405 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 862 \\ -326 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 740 \\ -526 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 916 \\ -474 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 639 \\ -286 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 456 \\ -266 \\ \hline \end{array}$$

(3) この本のおわりにある九九表をみて、九九のれんしゅうをしましょう。

(4) まん中のかずに、まわりのかずをかけましょう。



(5) つぎを、あんざんでしましょう。

$364+8 \quad 234+80 \quad 430+203$

$427+6 \quad 477+50 \quad 640+160$

$575+7 \quad 695+43 \quad 250+506$

$650-6 \quad 548-80 \quad 534-300$

$745-8 \quad 359-86 \quad 798-250$

(6) つぎのけいさんを、たてにしましょう。

$2 \times 3 \quad 2 \times 4 \quad 2 \times 6 \quad 2 \times 7 \quad 2 \times 8$

$3 \times 3 \quad 3 \times 4 \quad 3 \times 6 \quad 3 \times 7 \quad 3 \times 8$

$4 \times 3 \quad 4 \times 4 \quad 4 \times 6 \quad 4 \times 7 \quad 4 \times 8$

$5 \times 3 \quad 5 \times 4 \quad 5 \times 6 \quad 5 \times 7 \quad 5 \times 8$

$6 \times 3 \quad 6 \times 4 \quad 6 \times 6 \quad 6 \times 7 \quad 6 \times 8$

$7 \times 3 \quad 7 \times 4 \quad 7 \times 6 \quad 7 \times 7 \quad 7 \times 8$

$8 \times 3 \quad 8 \times 4 \quad 8 \times 6 \quad 8 \times 7 \quad 8 \times 8$

$9 \times 3 \quad 9 \times 4 \quad 9 \times 6 \quad 9 \times 7 \quad 9 \times 8$

(7) □の中は、いくつでしょう。

$8 \times \square = 24 \quad 9 \times \square = 18 \quad \square \times 9 = 54$

$6 \times \square = 24 \quad 6 \times \square = 18 \quad \square \times 8 = 32$

$8 \times \square = 56 \quad 9 \times \square = 81 \quad \square \times 9 = 72$

テスト (しあげ) (27)

(1) つぎのけいさんに、まちがいがあったらなおしなさい。

$2 \times 8 = 16 \quad 9 \times 4 = 32 \quad 3 \times 7 = 24$

$8 \times 5 = 40 \quad 4 \times 6 = 28 \quad 7 \times 6 = 48$

$5 \times 7 = 35 \quad 6 \times 5 = 30 \quad 9 \times 8 = 72$

$6 \times 8 = 42$

(2) つぎの数に、234をよせなさい。

$2 \quad 7 \quad 60 \quad 54 \quad 700$

(3) つぎの数から、5をひきなさい。

$13 \quad 50 \quad 91 \quad 102 \quad 784$

(4) つぎのけいさんをなさい。

$$\begin{array}{r} 400 \\ +246 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 320 \\ +456 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 542 \\ +436 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 653 \\ +237 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 425 \\ +384 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 365 \\ -200 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 578 \\ -350 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 729 \\ -317 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 851 \\ -506 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 943 \\ -481 \\ \hline \end{array}$$

28 お正月



うちの人とし

お正月がきて、まさおさんはとしを一つとりました。うち中で一月一日生まれは、まさおさんひとりです。

ねえさんは、まさおさんより四つとし上で、こんどたんじょう日がくると、14になります。

にいさんは、ねえさんより二つ、いもうとより九つとし上です。

おとうさんは、いもうとのとしの7ばいで、おかあさんより、四つとし上です。

さて、まさおさんのうちの人たちは、それぞれ、いくつでしょう。

一年の月と日

かず子さんは、月めくりのカレンダーを作っています。がようし1まいにひと月ぶんずつ書くと、がようしは何まいいりますか。

まい月の日数をしらべて、表に書いています。どんな表ができたでしょう。

二月は28日の年と29日の年とあります。二月が29日の年を「うるう年」28日の年を「^{びんねん}平年」といいます。

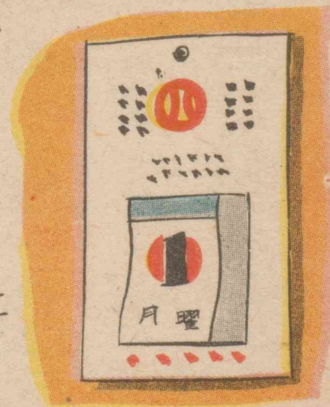
うるう年は、四年目ごとにあります。

かず子さんは、ねえさんといっしょに、日めくりのカレンダーを作ることにしました。

小さい紙を何まい作ればよいか、表をみて、けいさんしています。

何まいいるでしょう。

一まいのはんしを八つにきって、作るそうです。



ひと月ぶんに、およそ何まいのはんしが、
いるでしょう。

十か月ぶんで、40まい いるとかんがえると、
のこりのふた月ぶんは、8まいとみて、「50ま
いをきれば、じゅうぶんある。」とかんがえま
した。

ねえさんが、「50まいをきると、400まいにな
るわ。」と、おっしゃいました。

よぶんな紙は、何まいあるでしょう。

$$1\text{年} = 12\text{か月} = 365\text{日}$$

$\begin{array}{r} 400 \\ -365 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 500 \\ -483 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 300 \\ -216 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 600 \\ -547 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 800 \\ -454 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 900 \\ -361 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 700 \\ -532 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 500 \\ -229 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 405 \\ -327 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 703 \\ -636 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 804 \\ -757 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 606 \\ -568 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 302 \\ -145 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 507 \\ -218 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 901 \\ -674 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 708 \\ -489 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

七よう表

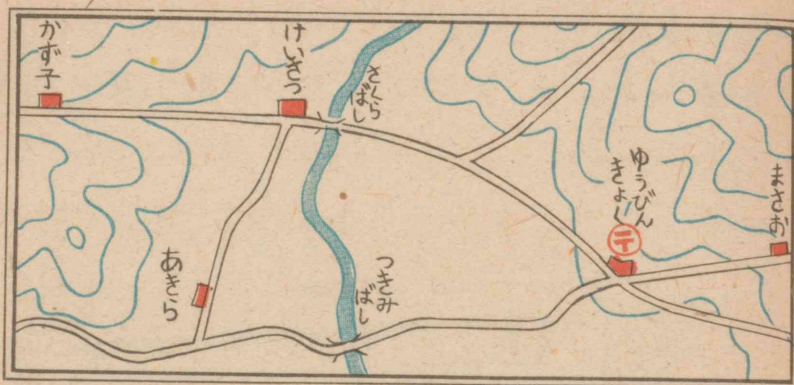
あきらさんは、下のような七よう表を作り
ました。

1月						
金	土	日	月	火	水	木
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

よう日をかいた、おびがたの紙は、左右に
うごかすことができます。

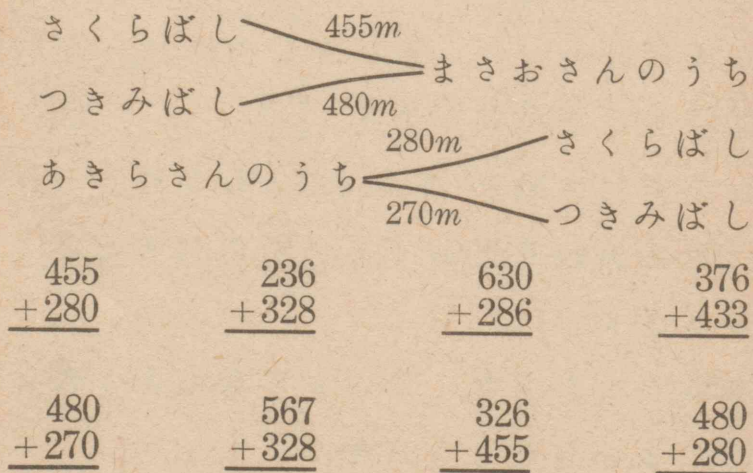
おびがたの紙を ずらして、ある月の一日の
よう日にあわせておくと、その月の七よう表
になります。

わたくしたちも、このような七よう表を作
って、まい月のよう日を見ましょう。



友だちの家

まさおさんは、さくらばしをわたって、あきらさんのうちへあそびにいきました。何メートルあるいたでしょう。つきみばしをわたっていくのと、どちらがどれだけちかいです。



あきらさんは、おとうさんのおつかいで、ゆうびんきょくへいきました。まさおさんもいっしょにいったあげました。

さくらばしをとおっていくと、ゆうびんきょくまで、何メートルあるでしょう。

つきみばしをとおっていくとどうでしょう。

ゆうびんきょく 165m まさおさんのうち
どちらが、何メートルちかいです。

ゆうびんきょくで、はがきを8まい、五円のきつてを6まいかいました。

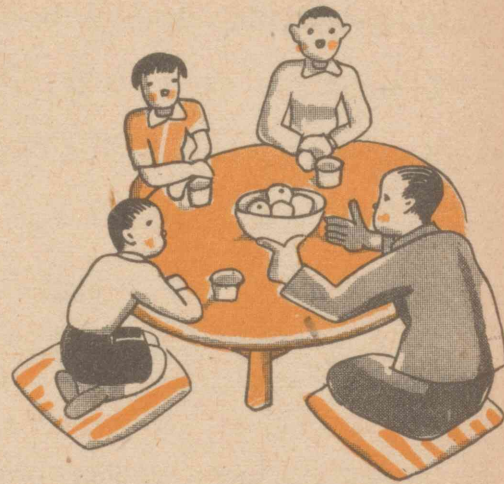
はがきときつての代は、それぞれ、いくらでしょう。

百円さつを出すと、おつりはいくらですか。

455	632	944	856
<u>-165</u>	<u>-282</u>	<u>-373</u>	<u>-381</u>
480	642	955	867
<u>-165</u>	<u>-216</u>	<u>-627</u>	<u>-459</u>

あきらさんの
おじさんが、お
きゃくにいらっ
しゃいました。

あきらさんは、
おじさんのお話
をきくのが大す
きです。



かず子さんもよんできて、お話をきくこと
にしました。

かず子さんのうち 265m けいさつ

けいさつ 25m さくらばし

あきらさんのうちから、かず子さんのうち
まで、何メートルあるでしょう。

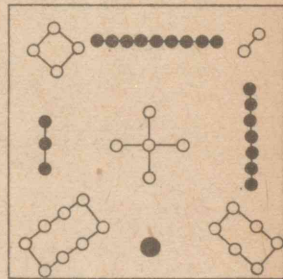
$$\begin{array}{r} 255 \\ +265 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 336 \\ +484 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 627 \\ +293 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 469 \\ +131 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 777 \\ +123 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 624 \\ +278 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 375 \\ +578 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 497 \\ +348 \\ \hline \end{array}$$

おじさんの話

おじさんは、「おおむかしの中国の話だが。」
と いて、まほうじんの話を してください
ました。

あるとき、王さまから、「大水が出てこまる
から、川をなおすように。」という おふれが
でました。大ぜいあつまって、川をなおして
いますと、1びきの大きなかめが 出てきまし
た。よくみると、かめのせなかに、右上のよ
うなえが書いてあります。何のえだろうと、
みんな くびをひねって かんがえましたが、
どうしても わかりません。それから、長いあ
いだかかって かんがえたすえ、白いまるや、
黒いまるの数を、すうじになおして、その下
にあるような 表を作ってみました。ふしぎな
ことに、三つの数を、たてにたしても、よこ
にたしても、ななめにたしても、15になりま
す。あまり ふしぎなので、「まほうじん」と
よぶようになりました。



4	9	2
3	5	7
8	1	6

16			13
5		11	
	6		12
4	15		1

☆ 右の表の あいたところに、数字を書きい
れて、たてにたしても、よこにたしても、
ななめにたしても、おなじ数になるように
してごらんください。

まとめ

- (1) 1年 = 12か月
- (2) ひと月の日数は、月によってちがう。
- (3) 1年 = 365日 (うるう年は366日)
- (4) 平年と うるう年のこと。
- (5) 七よう表を作ること。
- (6) 1000までのむずかしいよせ算 ひき算。

れんしゅう (28)

- (1) まい月の日数の うまい おぼえかたを、ききましよう。
- (2) 昭和23年は、うるう年でした。こんどのうるう年は、いつでしょう。
そのつぎは、昭和何年でしよう。
- (3) 冬休みは、何日かんでしたか。それは、およそ何しゅうかんでしよう。
- (4) きょうは何月何日ですか。何よう日ですか。らい月の一日は、何よう日でしょう。
作った七よう表で しらべましよう。

- (5) つぎのけいさんを しまししょう。

5×6	7×8	6×7	2×9
2×7	7×4	9×5	4×9
5×5	3×3	6×8	9×9
4×6	7×2	8×3	6×2
5×7	3×8	4×3	8×5

- (6) の中は、いくつでしょう。

$3 \times \square = 24$	$\square \times 5 = 25$	$7 \times \square = 21$
$9 \times \square = 27$	$\square \times 2 = 16$	$4 \times \square = 36$
$6 \times \square = 48$	$\square \times 8 = 64$	$9 \times \square = 54$
$8 \times \square = 56$	$\square \times 6 = 36$	$2 \times \square = 18$
$5 \times \square = 35$	$\square \times 8 = 48$	$7 \times \square = 49$

- (7) つぎのよせざんを 早く しまししょう。

$\begin{array}{r} 55 \\ +27 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 56 \\ +38 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 78 \\ +45 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 67 \\ +54 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 88 \\ +69 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 48 \\ +17 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 34 \\ +28 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 75 \\ +39 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 88 \\ +53 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 66 \\ +37 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 75 \\ +29 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 54 \\ +48 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ +28 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 93 \\ +58 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 45 \\ +57 \\ \hline \end{array}$

(8) つぎのひきざんを早くやりましょう。

$\begin{array}{r} 84 \\ -48 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 71 \\ -54 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 26 \\ -18 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 63 \\ -38 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 25 \\ -17 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 43 \\ -25 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 63 \\ -37 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 54 \\ -47 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ -54 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 82 \\ -69 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 74 \\ -46 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 91 \\ -53 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 45 \\ -18 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 76 \\ -59 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 62 \\ -26 \\ \hline \end{array}$

(9) つぎのよせざんをしましょう。

$\begin{array}{r} 340 \\ +260 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 270 \\ +630 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 480 \\ +320 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 210 \\ +490 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 290 \\ +660 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 360 \\ +350 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 560 \\ +180 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 280 \\ +670 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 640 \\ +190 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 450 \\ +370 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 380 \\ +280 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 170 \\ +480 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 480 \\ +260 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 550 \\ +286 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 396 \\ +472 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 248 \\ +374 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 574 \\ +366 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 428 \\ +192 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 279 \\ +572 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 466 \\ +475 \\ \hline \end{array}$

(10) つぎのひきざんをしましょう。

$\begin{array}{r} 200 \\ -160 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 400 \\ -290 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 800 \\ -510 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 500 \\ -230 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 340 \\ -280 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 620 \\ -540 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 920 \\ -830 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 510 \\ -260 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 420 \\ -150 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 730 \\ -490 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 560 \\ -380 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 910 \\ -270 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 824 \\ -170 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 565 \\ -290 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 941 \\ -351 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 763 \\ -573 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 520 \\ -283 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 640 \\ -286 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 732 \\ -353 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 633 \\ -486 \\ \hline \end{array}$

(11) あき子さん

と やすおさんの
学校のせいとの数
は、右のとおりで
す。

あき子さんの学校	男	357
	女	368
やすおさんの学校	男	438
	女	445

あき子さんの学校は、みんなで何人ですか。
やすおさんの学校は、みんなで何人ですか。
どちらが、何人多いでしょう。

テスト (28)

(1) つぎのけいさんをなさい。

$\begin{array}{r} 250 \\ +450 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 170 \\ +330 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 316 \\ +417 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 528 \\ +343 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 405 \\ +309 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 700 \\ +266 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 632 \\ +268 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 411 \\ +589 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 374 \\ +538 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 257 \\ +466 \\ \hline \end{array}$
--	--

(2) つぎのけいさんをなさい。

$\begin{array}{r} 300 \\ -210 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 700 \\ -350 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 480 \\ -244 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 650 \\ -447 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 534 \\ -454 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 816 \\ -476 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 730 \\ -660 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 940 \\ -595 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 835 \\ -797 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 913 \\ -576 \\ \hline \end{array}$
--	--

(3) ねえさんのちょきんは 416円で、やすおさんより 125円多く、にいさんよりも 489円すくないそうです。やすおさんとにいさんのちょきんは、それぞれいくらですか。

29 雪なげ



たけうま

あさ、まどをあけた まさおさんは、大よろこびでした。雪がつもっていたからです。にわに かけだして、さっそく ものさしをさしてはかってみると、17cmほど ありました。

まさおさんは、じっとしてられません。このあいだ作っていただいた竹うまを出してのりました。足をのせるだいの高さは 40cm あります。雪の中でのると、だいのところは 何センチぐらい 雪の上へ 出たでしょう。

$\begin{array}{r} 40 \\ -17 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 50 \\ -26 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 45 \\ -27 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 63 \\ -38 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 84 \\ -56 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--



雪なげ

まさおさんの学校では、三年から上 ぜんたいで、雪なげをすることになりました。一くみは赤、二くみは白と きめました。

くみの人数、その日の休みと、けんがく的人数は、右のようでした。

赤は何人ですか。

白は何人ですか。

38	35	39	41	156
37	42	34	38	148
<u>+42</u>	<u>+38</u>	<u>+42</u>	<u>+42</u>	<u>+164</u>

ねん	くみ	人数	休み	けんがく
一年	一	49	11	
	二	49	10	
二年	一	48	11	
	二	47	13	
三年	一	48	8	5
	二	49	5	2
四年	一	46	4	4
	二	48	4	3
五年	一	45	2	1
	二	43	3	2
六年	一	46	3	1
	二	44	2	0

雪なげをした人は、みんなで 何人だったでしょう。

けんがくの人、何人だったでしょう。

この日の休みは、学校中で、どのくみが 一番 多かったでしょう。

ぜんたいで、休みは 何人あったでしょう。

この学校のせいとは、みんなで 何人ですか。

そのうち、女のせいとは 306人いるそうです。男のせいとは 何人でしょう。

わたくしたちも、じぶんの学校について、上のようなことを しらべてみましょう。

しらべたら、それを、ぼうグラフに書いてみましょう。

147	266	538	759
<u>+358</u>	<u>+437</u>	<u>+275</u>	<u>+192</u>

602	703	521	834
<u>+306</u>	<u>+407</u>	<u>+265</u>	<u>+389</u>

雪だるま

まさおさんのくみでは、35人が、5はんにわかれて、雪だるまをつくることにしました。

ひとつのはんは、何人ずつになったでしょう。

かず子さんのくみでは、42人が、6はんにわかれて、雪だるまをつくるのだそうです。

ひとつのはんは、何人になるでしょう。

$$\square \times 5 = 40 \quad 6 \times \square = 36 \quad \square \times 4 = 28$$

$$\square \times 7 = 49 \quad 9 \times \square = 54 \quad \square \times 8 = 64$$

$$\square \times 6 = 48 \quad 7 \times \square = 42 \quad \square \times 5 = 35$$

たまの大きさ

まさおさんは、うちへかえってから、雪でいろいろなかたちを作ってあそびました。

白うさぎを作りました。みみは、なんてんのはで、目は、なんてんのみで作りました。



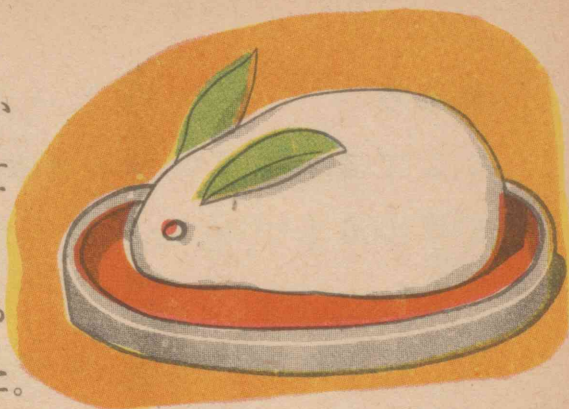
小ぶねや、かおなども作ってみました。

小さい雪だるまも作りました。

ぼうをさして、さしわたしをはかってみたら、下のたまは46cmありました。学校で作ったほうが、37cm大きかったことがわかりました。

上のたまのさしわたしは、学校のより18cm小さくて23cmでした。

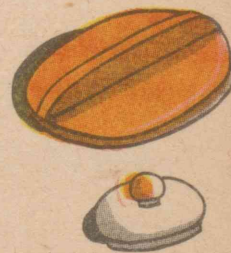
学校で作った雪だるまのさしわたしは、それぞれ、どれほどだったでしょう。



☆円の形をしたもので、中心のはっきりわかるものを、さがしてみましよう。

また、さしわたしのよくわかるものを、さがしてみましよう。

えに、かいてごらんさい。



まとめ

ここでは、つぎのことをなりました。

(1) 1000までの、むずかしいよせざんとひきざん。

(2) いくつかの数を、つづけてよせること。

(3) まるいものの大きさを、さしわたしてはかること。

れんしゅう (29)

(1) くり上りにきをつけて、つぎのけいさんをしましょう。

$\begin{array}{r} 406 \\ +307 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 504 \\ +307 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 698 \\ +205 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 405 \\ +299 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 328 \\ +476 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 545 \\ +258 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 236 \\ +464 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 139 \\ +561 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 248 \\ +458 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 629 \\ +179 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 367 \\ +277 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 476 \\ +286 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 153 \\ +789 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 253 \\ +698 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 424 \\ +397 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 317 \\ +188 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

(2) くりさがりにきをつけて、つぎのけいさんをなさい。

$\begin{array}{r} 600 \\ -546 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 700 \\ -673 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 500 \\ -351 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 900 \\ -484 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 403 \\ -307 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 802 \\ -705 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 604 \\ -208 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 705 \\ -406 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 523 \\ -506 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 637 \\ -608 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 441 \\ -205 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 875 \\ -307 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

$\begin{array}{r} 963 \\ -365 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 726 \\ -428 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 842 \\ -586 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 634 \\ -267 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--

(3) つぎのけいさんをしましょう。

$\begin{array}{r} 24 \\ 36 \\ 15 \\ +45 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 52 \\ 43 \\ 65 \\ +83 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 91 \\ 73 \\ 47 \\ +16 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 36 \\ 48 \\ 97 \\ +89 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 76 \\ 84 \\ 59 \\ +98 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

(4) つぎのものの大きさを、さしわたしや、まわりの長さではかっごらんさい。

茶づつ(ものさし, ひも) ざいもく(ものさし, ひも)

まるいいけ(ほそく, ひろ) 車のわ(ものさし, ひも)

(5) ひもをつかって、さしわたし 10 m の円をかきなさい。

テスト (29)

(1) つぎのけいさんをなさい。

$\begin{array}{r} 304 \\ +407 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 508 \\ +406 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 293 \\ +307 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 706 \\ +195 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 163 \\ +537 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 245 \\ +655 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 416 \\ +387 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 538 \\ +267 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 376 \\ +268 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 459 \\ +466 \\ \hline \end{array}$		

(2) つぎのけいさんをなさい。

$\begin{array}{r} 800 \\ -428 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 400 \\ -169 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 501 \\ -203 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 306 \\ -198 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 440 \\ -271 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 560 \\ -385 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 313 \\ -104 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 746 \\ -308 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 876 \\ -478 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 627 \\ -389 \\ \hline \end{array}$		

(3) よう子さんは、125円のぼうしと57円のエプロンを、かっていただきました。おかあさんが百円さつ 2まいで おはらいになりました。おつりは、いくら あったでしょう。

30 これまでのれんしゅう (30)

(1) ふつうの人は、まい年 たんじょう日がきます。ところが、まい年は こない人があります。何月何日生まれの人でしょう。

この人のたんじょう日は、何年ごとに くるでしょう。

(2) みつおさんは、一月二十八日に 本をかって いただきました。その日から、まい日 8ページずつ よんでいって、二月五日に 8ページよんで、ちょうど よみおわりました。

一月中には、何ページよんだのでしょうか。

二月になって よんだのは、何ページですか。

この本は、何ページあったのでしょうか。

(3) じぶんの作った 七よう表をつかって、つぎのことを しらべてみましょう。

(イ) こん月の日よう日は 何かいあるか。

(ロ) このつぎのつぎの日よう日はいつか。

(ハ) らい月の一日は 何よう日か。

(ニ) らい月の、だい三 にちよう日はいつか。

(4) つぎの数を、6ばいしなさい。

3 4 5 6 7 9 8 2 10

(5) 上の数の4ばい、7ばい、8ばい、9ばいをいってごらんさい。

(6) つぎの数は、8の何ばいでしょう。

16 24 40 48 32 64 72

(7) いくつでしょう。

(イ) 6ばいすると、36になる。

(ロ) 9ばいすると、54になる。

(ハ) 8ばいすると、48になる。

(ニ) 48をとると、286のこる。

(ホ) 206をよせると、403になる。

(8) つぎの数から、つづけて2かい、69をひきましよう。

900 850 783 608 842

☆ こんどは、187を2かいひきましよう。

(9) つぎの数に、87をつづけて2かいたしなさい。つぎに、156を2かいたしなさい。

100 133 256 374 423

(10) くり上りにきをつけて、つぎのよせざんをしましよう。

506	203	384	467
<u>+405</u>	<u>+508</u>	<u>+409</u>	<u>+207</u>

362	584	158	276
<u>+538</u>	<u>+216</u>	<u>+745</u>	<u>+426</u>

695	702	565	157
<u>+205</u>	<u>+198</u>	<u>+368</u>	<u>+756</u>

367	489	248	287
<u>+278</u>	<u>+386</u>	<u>+396</u>	<u>+478</u>

(11) くりさがりにきをつけて、つぎのひきざんをしましよう。

700	900	500	600
<u>-312</u>	<u>-586</u>	<u>-253</u>	<u>-464</u>

501	905	602	804
<u>-107</u>	<u>-709</u>	<u>-306</u>	<u>-507</u>

706	403	801	905
<u>-468</u>	<u>-186</u>	<u>-235</u>	<u>-457</u>

912	645	863	754
<u>-535</u>	<u>-268</u>	<u>-476</u>	<u>-387</u>

テスト (しあげ) 30

(1) まちがいがあったら、なおしなさい。

$$6 \times 6 = 36 \quad 7 \times 3 = 24 \quad 6 \times 9 = 54$$

$$5 \times 7 = 35 \quad 6 \times 3 = 16 \quad 8 \times 6 = 42$$

$$7 \times 4 = 24 \quad 8 \times 4 = 32 \quad 7 \times 6 = 48$$

(2) 三・四・五月を春, 六・七・八月を夏, 九・十・十一月を秋, 十二・一・二月を冬とすれば, 春・夏・秋・冬は, それぞれ, 何日ずつになりますか。

(3) つぎのよせざんと ひきざんをなさい。

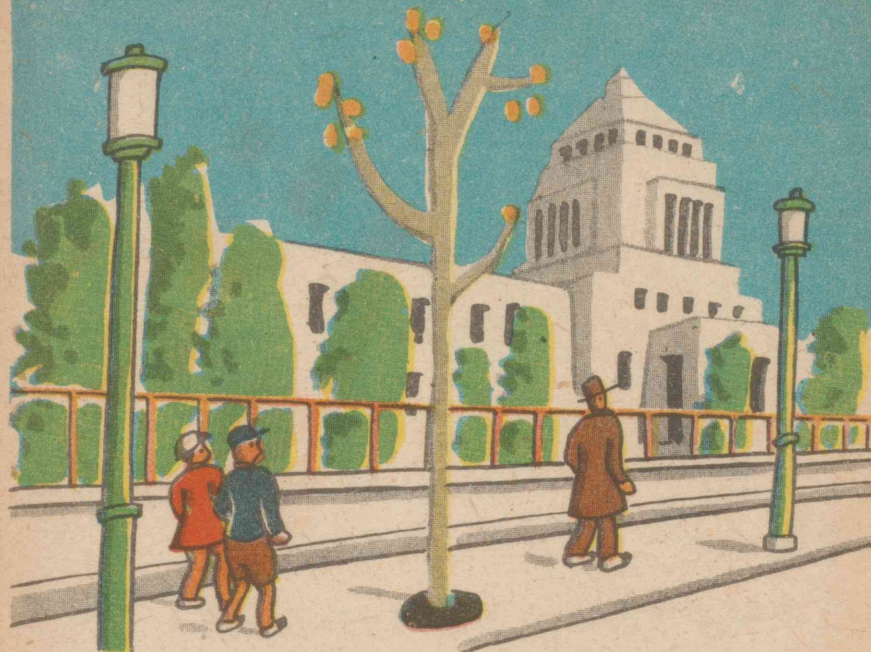
$$\begin{array}{r} 193 \\ +407 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 327 \\ +285 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 436 \\ +269 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 684 \\ +257 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 558 \\ +277 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 513 \\ -245 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 762 \\ -593 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 941 \\ -467 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 670 \\ -296 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 825 \\ -348 \\ \hline \end{array}$$

(4) ふみ子さんは, おかあさんと, おみせで 378 円のかいものをしてから, 145 円のぼうしをかいました。かいものの代は, みんなでいくらになったでしょう。

31 おとうさんのリョコウ



リョコウの日数

一月二十八日に, 東京へお出かけになったまさおさんのおとうさんは, 二月三日におかえりになりました。

おとうさんは, 「まさお, おとうさんは何日いっていたかね。」と, おききになりました。

まさおさんは, 何とこたえたでしょう。

おとうさんは, 「このつきは, 二月二十日から, 2しゅうかん, いってこなければならぬ。かえりは, 何月何日になるだろうね。」と,

おききになりました。何月何日でしょう。

おみやげ

まさおさんは、おみやげに、きれいな本を1きつと、えはがきを3くみいただきました。

えはがき1くみは、8まいです。

えはがきは、みんなで何まいでしょう。

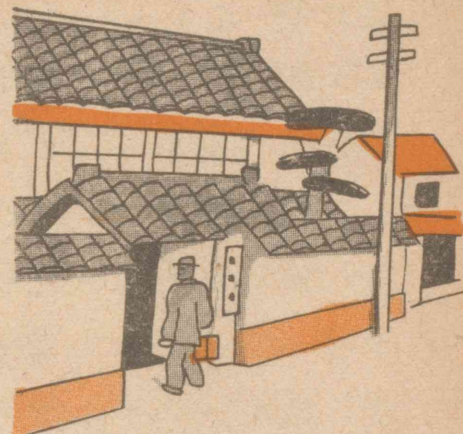
まさおさんは、おみやげにいただいた本をよんでいます。もう56ページよみました。本は104ページです。あと何ページのこっていますか。

のこりを、まい日8ページずつよむと、あと何日でよみおわりますか。

8×3	7×8	5×7	9×3
6×6	4×9	3×7	7×6
5×6	6×9	6×4	4×7
8×6	6×3	8×9	6×4

りょかん

おとうさんの、おとまりになったりょかんは、八じょうのへやが6へや、六じょうのへやが4へやあったそうです。



八じょうのへやのたたみは、みんなで何じょうあったでしょう。六じょうのへやのたたみの数は、みんなで何じょうでしょう。

ぜんぶで、何じょうでしょう。

たたみは、何じょうとってかぞえます。

家や、へやのひろさを、たたみの数であらわすことがあります。

わたくしたちも、じぶんのうちのひろさを、たたみの数で、いってみましょう。

それを、おたがいに、くらべてみましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

(1) 月のおわりごろから、つぎの月にかけて、日数をかぞえること。

(2) かけざんの九九をつかって、答を早くみつけることのふくしゅう。

(3) 家や、へやのひろさを、たたみの数が何じょうあるとって あらわすこと。

れんしゅう (31)

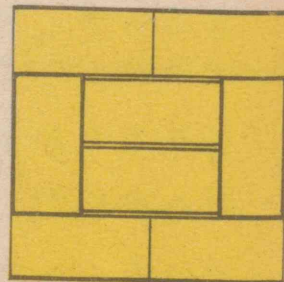
(1) よう子さんの学校では、冬休みが、十二月二十六日から、一月七日まででした。

おやすみは、何日あったでしょう。

それは、何しゅうかんですか。

(2) 右の図は、はる子さんのうちの、八じょうのへやのたたみのしきかたです。

わたくしたちも、じぶんのうちの、八じょうのへやと、



くらべてみましよう。

☆いろいろな大きさのへやの、たたみのしきかたをしらべて、図に書いて ござんなさい。

(3) つぎのよせざんを しまししょう。

$$39 + 5 \quad 67 + 6 \quad 88 + 7$$

$$43 + 52 \quad 36 + 43 \quad 72 + 24$$

$$320 + 6 \quad 534 + 5 \quad 425 + 7$$

$$8 + 420 \quad 3 + 767 \quad 8 + 256$$

$$630 + 40 \quad 750 + 90 \quad 920 + 80$$

(4) つぎのひきざんを しまししょう。

$$58 - 5 \quad 70 - 4 \quad 80 - 7$$

$$62 - 9 \quad 31 - 7 \quad 95 - 8$$

$$80 - 25 \quad 90 - 42 \quad 74 - 28$$

$$460 - 30 \quad 576 - 40 \quad 865 - 43$$

$$700 - 60 \quad 804 - 90 \quad 1000 - 50$$

(5) つぎの数の3ばいは いくつでしょう。

$$3 \quad 4 \quad 7 \quad 5 \quad 2 \quad 6 \quad 9 \quad 8 \quad 10$$

(6) つぎの数の4ばいは いくつでしょう。

$$5 \quad 7 \quad 2 \quad 4 \quad 3 \quad 9 \quad 8 \quad 6 \quad 10$$

(7) つぎのけいさんをしましょう。

$5 \times 7 \quad 4 \times 4 \quad 2 \times 8 \quad 3 \times 6 \quad 5 \times 9$

$2 \times 9 \quad 3 \times 5 \quad 5 \times 6 \quad 4 \times 3 \quad 2 \times 6$

$5 \times 5 \quad 4 \times 8 \quad 2 \times 7 \quad 3 \times 9 \quad 4 \times 7$

$3 \times 7 \quad 3 \times 8 \quad 4 \times 5 \quad 5 \times 8 \quad 4 \times 9$

(8) 7人で、バスにのって、どうぶつえんに、いきました。バスはひとり4円です。7人ぶんではいくらですか。どうぶつえんは、ひとり5円です。7人ぶんでは、いくらですか。

かえりのバスのだいもいれて、7人ぶんでは、あわせていくらでしょう。

(9) ふみ子さんのくみでは、7グループが、一つずつかべしんぶんを作ることになりました。一つのしんぶんは、はんし4まいを、はりあわせて作るのだそうです。

はんしは、みんなで何まいいるでしょう。

☆(10) 友だちが、5人あそびにきました。おかあさんが、みんなにあめを三つずつくださいました。あめはみなでいくつでしょう。

テスト (31)

(1) つぎのよせざんとひきざんをなさい。

$36 + 6 \quad 48 + 30 \quad 232 + 8$

$425 + 90 \quad 532 + 300 \quad 70 - 6$

$86 - 35 \quad 246 - 8 \quad 693 - 30$

$1000 - 40$

(2) つぎのけいさんをなさい。

$2 \times 6 \quad 4 \times 6 \quad 3 \times 9 \quad 5 \times 8$

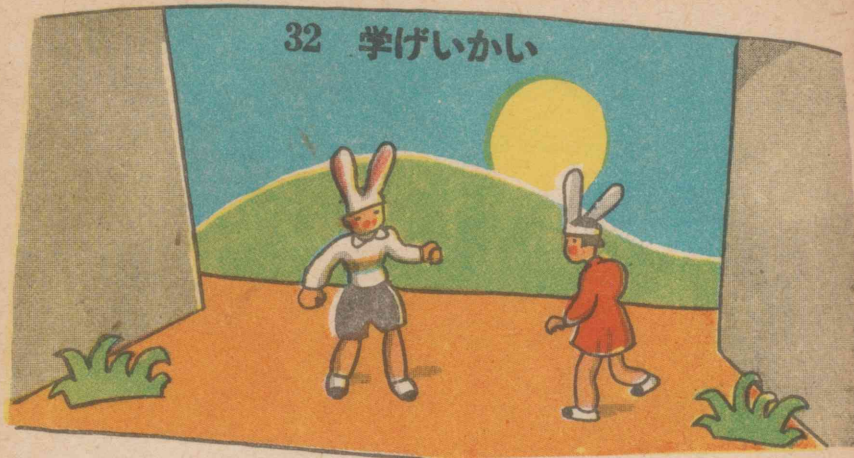
$3 \times 4 \quad 2 \times 5 \quad 5 \times 7 \quad 3 \times 7$

$4 \times 7 \quad 4 \times 4$

(3) あき子さんの学校では、きょねんの夏休みは、7月26日から8月19日まででした。夏休みは、何日あったでしょう。

(4) やすおさんのくみでは、5人ずつのはんを作って、かだんのていれをします。ちょうど9はんあります。やすおさんのくみの人数は、みんなで何人でしょう。

(5) 一年のうちに、日よう日が52かいある年は、日ようでない日が何日あるでしょう。



ならびかた

こんどの日よう日は、たのしい学げいかい
です。ふみ子さんたちのくみでは、36人で、
おんがくをすることになっています。

36人が、どのようにならんだらよいか、か
んがえています。どんなならびかたが、ある
でしょう。

よこに 9人ずつ ならぶことにしました。
たてには、何人 ならぶでしょう。

$$\begin{array}{l} \square \times 6 = 36 \quad 6 \times \square = 24 \quad \square \times 9 = 18 \\ \square \times 9 = 36 \quad 8 \times \square = 24 \quad \square \times 3 = 18 \end{array}$$

けんぶつの人

ごぜんは、一年
から、三年までの
学げいかいです。



こうどうは、長
いすで、6人ずつ かけることになりました。

ふみ子さんのくみでは、長いす 八つで、ひ
とりぶん たりません。いく人いるのでしょうか。

一年から三年までのせいとは、355人です。
そのうち、男のせいとは、169人です。女の
せいとは 何人ですか。せいとの数は、どちら
が 何人 多いでしょう。

$$\begin{array}{r} 187 \\ -168 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 246 \\ -219 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 413 \\ -386 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 724 \\ -676 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 350 \\ -265 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 230 \\ -173 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 540 \\ -316 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 600 \\ -234 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 355 \\ -169 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 423 \\ -258 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 942 \\ -647 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 831 \\ -277 \\ \hline \end{array}$$

ごぜんにみるせいとは、355人あるはずでしたが、けっせきが18人ありました。

うちの人たちも、たくさん おみえになりました。しらべてみますと、278人でした。

けんぶつの人には、みんな プログラムをあげました。せいとのおんもいれて、ごぜん中のプログラムは、何まい いったでしょう。

プログラムは、ごぜんのおんを、700まい よういしたのだそうです。

何まい あまったでしょう。

ごごは、700まいのうち、136まい あまったそうです。けんぶつ人は 何人だったでしょう。

$$\begin{array}{r} 337 \\ +278 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 456 \\ +258 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 528 \\ +373 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 635 \\ +166 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 548 \\ +252 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 356 \\ +544 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 173 \\ +727 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 761 \\ +239 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 264 \\ +479 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 476 \\ +495 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 359 \\ +474 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 268 \\ +689 \\ \hline \end{array}$$

プログラム

右のようなよ
ていで、プログ
ラムを作ってあ
りました。

ごぜん9時に
はじめると、お
わるのは何時何
分になるでしょ
う。

おわりは、よ
ていより 15分

おくれたそうです。何時何分に、おわたの
でしょう。それは、12時何分前ですか。

1	はじめのことば	5分
2	校長先生のお話	10
3	おんがく	5
4	ゆうぎ	5
5	おんがく	5
6	げき	25
	— 休み —	15
7	おんがく	5
8	ゆうぎ	5
9	先生のどうわ	20
10	おんがく	5
11	げき	30
12	おわりのことば	5

$$28 + 7 \quad 42 + 9 \quad 53 + 27$$

$$49 + 56 \quad 87 + 28 \quad 76 + 77$$

$$60 - 45 \quad 40 - 18 \quad 72 - 37$$

$$93 - 76 \quad 81 - 29 \quad 55 - 28$$

げきのしたく

まさおさんたちは、7人でげきをしました。いるものは、じぶんたちで、いろいろもちよって、よいしました。たりないものは、かっていただいて そろえ、先生にみていただきながら、たいていは、

じぶんたちで作りあげました。

かったものは、右の表のとおりでした。

みんなで、いくらでしょう。

かいもの	ねだん
えのぐ	68. ^円 25
ボールがみ	13. 50
いろがみ	6. 75
ぎんがみ	3. 00
のり	20. 00

68円25銭のことを、68.^円25と書いたり、68.25円と書いたりすることがあります。六十八てん二五円とよみます。

これとおなじように、1m25cmを1.^m25、1.25mと書いたり、3lと2dlのことを、3.^l2、3.2lと書いたりします。

まとめ

ここでは、つぎのことをならいました。

- (1) きまった人数を、おなじ人数のくみにわけるしかたを、いくとおりかさがすこと。
- (2) 1000までのむずかしいよせざん、ひきざんのふくしゅう。
- (3) 1時間=60分をつかって、時間のけいさんをするふくしゅう。
- (4) 68円25銭を、68.25円のように、書いたものを、よんだりけいさんしたりする。

れんしゅう (32)

- (1) まさおさんたちが、6人でたちはばとびをしたら、右の表のようでした。それぞれ、何メートル何センチとんだでしょう。これを、ぼうグラフに書いて、多くとんだ人からじゅんに、いってごらんください。

まさお	1.35 ^m
おさむ	1.26
たかし	1.40
ただし	1.18
しげる	1.31
ともじ	1.23

(2) つぎのけいさんを しまししょう。

6×3	8×5	9×4	7×7	6×4
7×4	9×3	6×5	8×3	7×3
8×6	6×6	7×6	9×6	8×4
6×7	7×5	8×7	6×8	9×7
8×8	9×8	7×9	8×9	7×8

(3) の中は、いくつでししょう。

<input type="text"/> $\times 2 = 18$	$5 \times$ <input type="text"/> $= 30$	<input type="text"/> $\times 3 = 27$
<input type="text"/> $\times 7 = 28$	$3 \times$ <input type="text"/> $= 24$	<input type="text"/> $\times 6 = 18$
<input type="text"/> $\times 4 = 32$	$8 \times$ <input type="text"/> $= 56$	<input type="text"/> $\times 4 = 36$
<input type="text"/> $\times 7 = 42$	$5 \times$ <input type="text"/> $= 35$	<input type="text"/> $\times 9 = 63$
<input type="text"/> $\times 9 = 54$	$8 \times$ <input type="text"/> $= 48$	<input type="text"/> $\times 6 = 36$

(4) はる子さんの学校では、きょ年の夏休みが、6しゅうかん あったそうです。これは、何日かんだったでししょう。

(5) みかんが 18あります。いく人かの子どもに、おなじ数ずつ わけて、ちょうどわけおわるようにしたいのです。子どもは 何人であるとよいか、いくとおりも いいなさい。

(6) つぎのよせざんを しまししょう。

$\begin{array}{r} 123 \\ +789 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 789 \\ +123 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 135 \\ +579 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 579 \\ +135 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 246 \\ +468 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 468 \\ +246 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 357 \\ +468 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 468 \\ +357 \\ \hline \end{array}$

(7) 上のけいさんを、よこにやっていると、どんなことが、わかりますか。

(8) つぎのけいさんは、よせざんと ひきざんがまじっています。きをつけてやりなさい。

$\begin{array}{r} 236 \\ +564 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 471 \\ -268 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 648 \\ -339 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 258 \\ +252 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 518 \\ -179 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 139 \\ +781 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 463 \\ +458 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 816 \\ -668 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 574 \\ +367 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 922 \\ -574 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 664 \\ +179 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 745 \\ -269 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 354 \\ -187 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 578 \\ +268 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 937 \\ +369 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 367 \\ +486 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 256 \\ +575 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 835 \\ -496 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 954 \\ -676 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 353 \\ +647 \\ \hline \end{array}$

テスト (32)

(1) () の中の数を、かけあわせなさい。

(3 6) (9 5) (7 6) (8 4) (6 8)

(2) つぎの数は、下の数の何ばいですか。

49 72 54 28 63

(7) (8) (6) (4) (9)

(3) ゆき子さんは、一つ 6 円のみかんを 7 こかいました。いくら ばらえばよいでしょう。

百円さつをだすと、おつりは いくらですか。

(4) ゆき子さんのかったみかんは、一つだけ くさっていて、たべられませんでした。

みかんは、一つ いくらでかったのと おなじことになりますか。

(5) みつおさんのうちのやかんには、大きいのに 3.2l, 小さいのに 1.8l の水がはいります。それぞれ 何リットルと何デシリットルはいるといえよいでしょう。大きいやかんは、小さいほうより、何デシリットル 多くはいるでしょう。

33 これまでのれんしゅう (33)

(1) つぎのよせざんを しましゅう。

$$28 + 42 \quad 56 + 44 \quad 76 + 38$$

$$94 + 60 \quad 80 + 73 \quad 84 + 73$$

$$147 + 5 \quad 306 + 8 \quad 590 + 7$$

$$6 + 729 \quad 7 + 378 \quad 5 + 995$$

$$184 + 80 \quad 467 + 33 \quad 628 + 67$$

(2) つぎのよせざんを しましゅう。

$$\begin{array}{r} 453 \\ +300 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 374 \\ +506 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 607 \\ +308 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 546 \\ +254 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 268 \\ +690 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 193 \\ +475 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 345 \\ +458 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 493 \\ +208 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 174 \\ +478 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 354 \\ +379 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 269 \\ +486 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 378 \\ +576 \\ \hline \end{array}$$

(3) よう子さんのうちから、南へ 625m いくと、はしがあります。はしの 150m てまえを、西へまがって 235m いくと、やくばがあります。よう子さんのうちから やくばへいくには、何メートルあるけばよいでしょう。

(4) つぎのひきざんをしましょう。

$$46 - 28 \quad 72 - 35 \quad 67 - 19$$

$$100 - 63 \quad 105 - 28 \quad 112 - 93$$

$$205 - 40 \quad 463 - 80 \quad 580 - 73$$

$$325 - 8 \quad 671 - 6 \quad 852 - 7$$

$$739 - 63 \quad 956 - 82 \quad 1000 - 80$$

(5) つぎのひきざんをしましょう。

$$\begin{array}{r} 165 \\ - 85 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 326 \\ - 86 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 658 \\ - 89 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 793 \\ - 85 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 539 \\ - 265 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 483 \\ - 367 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 800 \\ - 362 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 600 \\ - 404 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 937 \\ - 689 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 541 \\ - 175 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 864 \\ - 287 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1000 \\ - 365 \\ \hline \end{array}$$

(6) 一月のはじめにいさんは、ぎんこうに 570円あずけてありました。

右の表をみて、書きいれなさい。

月日	だしいれ	おかね	のこり
1. 10	いれる	185 ^円	^円
1. 15	だす	260	
1. 24	いれる	250	
2. 5	だす	145	
2. 18	だす	230	

(7) つぎのかけざんをしましょう。

$$4 \times 4 \quad 6 \times 3 \quad 7 \times 2 \quad 4 \times 6 \quad 7 \times 8$$

$$7 \times 3 \quad 5 \times 5 \quad 8 \times 3 \quad 6 \times 4 \quad 4 \times 7$$

$$4 \times 8 \quad 7 \times 4 \quad 6 \times 6 \quad 8 \times 4 \quad 8 \times 7$$

$$6 \times 7 \quad 4 \times 9 \quad 9 \times 3 \quad 7 \times 7 \quad 9 \times 4$$

$$7 \times 9 \quad 6 \times 8 \quad 7 \times 5 \quad 9 \times 6 \quad 8 \times 8$$

$$9 \times 9 \quad 8 \times 6 \quad 6 \times 9 \quad 7 \times 6 \quad 9 \times 8$$

(8) つぎのかけざんを、よこにしましょう。

どんなことがわかりますか。

$$7 \times 9 \quad 9 \times 7 \quad 6 \times 5 \quad 5 \times 6$$

$$8 \times 5 \quad 5 \times 8 \quad 4 \times 3 \quad 3 \times 4$$

$$2 \times 9 \quad 9 \times 2 \quad 6 \times 2 \quad 2 \times 6$$

(9) つぎの数を 7 ばい、9 ばいしましょう。

$$5 \quad 2 \quad 8 \quad 4 \quad 6 \quad 9 \quad 3 \quad 7 \quad 10$$

(10) ○の中は、いくつでしょう。

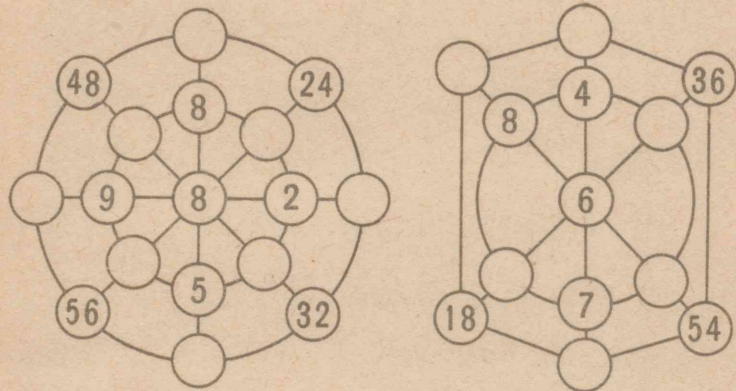
$$\bigcirc \times 2 = 12 \quad \bigcirc \times 3 = 18 \quad \bigcirc \times 4 = 24$$

$$7 \times \bigcirc = 21 \quad 7 \times \bigcirc = 28 \quad 7 \times \bigcirc = 35$$

$$\bigcirc \times 6 = 48 \quad \bigcirc \times 7 = 56 \quad \bigcirc \times 9 = 72$$

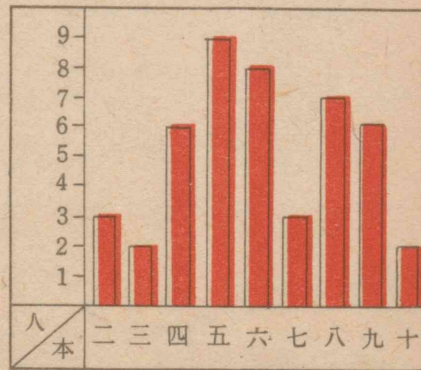
$$8 \times \bigcirc = 72 \quad 9 \times \bigcirc = 63 \quad 9 \times \bigcirc = 54$$

(11) まん中の数と、つぎのまるの中の数とかけて、まわりの数になるように、書きいれましょう。



(12) えんぴつをかいたい人をしらべてみると、右の図のようでした。五本ほしい人のふんは、何本ですか。

そのほかは、それぞれ何本ですか。みなで何本でしょう。



(13) 4l 通りのやかんに、おゆをいっぱいわかつて、8dl 通りのすいとうに わけています。何本のすいとうに わけられるでしょう。

テスト (しあげ) 33

(1) つぎのけいさんをしなさい。

$$2 \times 9 \quad 6 \times 6 \quad 4 \times 7 \quad 8 \times 4$$

$$9 \times 6 \quad 3 \times 8 \quad 7 \times 8 \quad 5 \times 6$$

$$7 \times 3$$

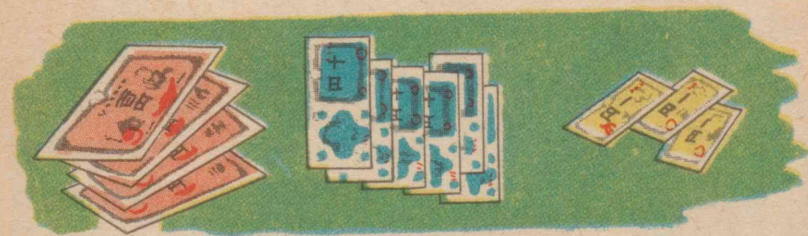
(2) つぎのよせざんとひきざんをなさい。

$$\begin{array}{r} 240 \\ + 376 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 536 \\ + 434 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 675 \\ + 225 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 357 \\ + 478 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 364 \\ + 636 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 520 \\ - 180 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 780 \\ - 357 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 821 \\ - 458 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 643 \\ - 237 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 964 \\ - 586 \\ \hline \end{array}$$

(3) いくらですか。



上のお金で 286円のかいものをするとき、いくらのおつりが出るでしょう。

テストの答

テスト (20)	テスト (23)
(1) 24, 12, 25, 18, 36, 30, 27, 32, 45, 21	(1) 14, 32, 18, 54, 35, 27, 18, 15, 32, 48
(2) 7, 5, 3, 4, 5, 6, 5, 7, 3, 7	(2) 200, 216, 307, 527, 580, 50, 72, 306, 640, 906
(3) 7人	(3) 12ひろ
(4) てつをひく, ほうがくをしる。	(4) 1l, 84dl, 50dl, 316dl, 1016dl
(5) ほそく, ひろ	テスト (24)
テスト (21)	(1) 24, 16, 24, 32, 48, 35, 64, 54, 28, 36
(1) 30, 35, 40, 42, 54, 36, 21, 48, 28, 56	(2) 3, 3, 5 (3) 32 5, 4, 7 (4) 40 2, 9, 7 9まい 8
(2) 71, 74, 74, 72, 92, 106, 108, 115, 124, 127	テスト (25)
(3) 16, 22, 46, 39, 27, 37, 24, 19, 36, 26	(1) 20, 27, 63, 45, 63, 35, 81, 36, 56, 21
(4) 水をいっぱいいれて, 水をうつす。ますではかかってくらべる。	(2) 9, 2, 8 (3) 33人 4, 6, 6 (4) 63円 4, 8, 3 (5) 68円 7
(5) 28dl, 5lと1dl	テスト (26)
テスト (22)	(1) 18, 16, 20, 27, 32, 42, 63, 56, 81, 48
(1) 54, 35, 24, 42, 24, 28, 21, 33, 43, 63	(2) 9, 5, 3 (3) 42人 3, 6, 2 男24人 9, 8, 3 女18人 8 (4) 6まい
(2) 90, 90, 100, 100, 133, 60, 70, 103, 82, 233	
(3) 205円 百円さつ2まいと五円さつ1まい	
(4) 28kg	
(5) 29ページ	

テスト (27)	秋 91日 冬 90日 (うるう年 91日)
(1) ○ 35, 21 ○ 24, 42 ○ ○ ○ 48	(3) 600, 612, 705, 941 835, 268, 169, 474 374, 477
(2) 236, 241, 294, 288, 934	(4) 523円
(3) 8, 45, 86, 97, 779	テスト (31)
(4) 646, 776, 978, 890 809, 165, 228, 412 345, 462	(1) 42, 78, 240 515, 832, 64 51, 238, 663 960
テスト (28)	(2) 12, 24, 27, 40 12, 10, 35, 21 28, 16
(1) 700, 500, 733, 871 714, 966, 900, 1000 912, 723	(3) 25日 (4) 45人
(2) 90, 350, 236, 203 80, 340, 70, 345 38, 337	(5) 313日 (うるう年 314日)
(3) まさお 291円, にいさん 905円	テスト (32)
テスト (29)	(1) 18, 45, 42, 32, 48
(1) 711, 914, 600, 901 700, 900, 803, 805 644, 925	(2) 7ばい, 9ばい, 9ばい, 7ばい, 7ばい
(2) 372, 231, 298, 108 169, 175, 209, 433 398, 233	(3) 42円, おつり 58円
(3) 18円	(4) 7円
テスト (30)	(5) 3l 2dl, 1l 8dl, 14dl おおい
(1) ○ 21 ○ ○ 18 48 28 ○ 42	テスト (33)
(2) 春 92日 夏 92日	(1) 18, 36, 28, 32 54, 24, 56, 30 21
	(2) 616, 970, 900, 835 1000, 340, 423, 363 406, 378
	(3) 463円 のこり 177円

三年生の算数 下 さくいん

数	加 法	
	二位数+二位数	24
	三位数+二位数	24, 40
	三位数+三位数	26, 72, 74, 88, 86, 91, 102
	減 法	
	三位数-基数, 二位数	14, 24, 37
	三位数-三位数	73, 88, 87, 91, 101
	乗 法	
	累 加	23, 41
	乘法九九	3, 13, 46, 47, 54, 55, 91
	乗数, 被乗数の交換	51, 50, 111
	除法の準備	
	$x \times a = b$	13, 15, 27, 41, 49, 50, 67
	$a \times x = b$	63, 64, 66, 77, 84, 100, 106, 111
小数の準備	104, 105	
量	時 刻	1, 103
	時 間	1, 103
	各月の日数	34, 69, 76
	1時間=60分	1, 103
	1年=12か月	32, 33, 69
	重 さ (kg)	28, 29, 30, 31
	容 積 (l, dl)	17, 18, 19, 23, 39
	概 測 (歩測, 尋, その他)	4, 5, 6, 28, 35
	方 位 (磁石)	9, 12
	太 さ (さしわたし, 周)	7, 85
形	円. さしわたし, 中心	7, 85
	三角 ま四角, 長四角, 直角	20, 43
その他	棒グラフ	32, 33, 39, 83, 112
	買 い 物	2, 73, 104
	日本の紙幣	52, 53
	カレンダー	61, 69, 71
	作 問	2, 3

小算304

[かけざん九九]

		か け る か ず							
		2	3	4	5	6	7	8	9
か け ら れ る か ず	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	18	27	36	45	54	63	72	81

三年生の算数 下

Approved by Ministry of Education
(Date Jul. 5, 1949)

編 者 東京都大田区雪ヶ谷町 清明学園初等学校内 財団法人 日本新教育研究会
理事長 濱野重郎

担当執筆者 成城学園小学校主事 堀川 掬 成城学園小学校教諭 原川武雄
成蹊小学校教諭 香取良範 学習院初等科教諭 安田良一
慶應義塾幼稚舎教諭 林 佐一

表紙とさしえ 大 規 定 雄 木 俣 武

昭和24年7月5日印刷

昭和24年7月9日発行

¥

著 作 者 東京都大田区雪ヶ谷町 清明学園初等学校内

財団法人 日本新教育研究会 会長 高橋誠一郎

発 行 者 東京都港区芝三田豊岡町8番地
学校図書株式会社 代表者 川口芳太郎

印 刷 者 東京都港区芝三田豊岡町8番地
図書印刷株式会社 代表者 川口芳太郎

発 行 所 東京都港区芝三田豊岡町8番地 学校図書株式会社

広島大学図書

0130449831



教
34
013